2013-2014

生涯教育プログラム コースカタログ

CONTENTS

語学プログラム …… P.1

目的別英語プログラム …… P.4

文化・芸術プログラム …… P.8

専門能力の育成とトレーニングプログラム …… P.10

経営管理とコミュニケーション …… P.15

コンピュータとテクノロジー …… P.23

TEMPLE UNIVERSITY Japan Campus

Tel: 03-5441-9864
Fax: 03-5441-9811

E-mail: contedinfo@tuj.temple.edu
www.tuj.ac.jp/cont-ed

語学プログラム

一般英語コース

英語の世界に飛び込もう!（5週間のコース）(JRI101)

英語を使って思い通りに話せたらいいなと感じたことはありませんか。流暢な英語を話す人を見て、うらやましいと感じたり、正確な文法や流暢な発音を身につけなければ英語は上達しないと決めつけてはいませんか。このコースに参加すれば、もう心配無用です！上手く英語を話したいと思うなら、英語の世界に飛び込みましょう。これがリラックスして英語を話すための第一歩です。小さな機関車が大きな山越えを前に勇敢にモクモクと蒸気をたてて「できるはず、僕ならやれるはず。」そして最後に「できた！」と声を上げるストーリーがあります。英語の世界に飛び込むには、同じような子供の心とガッツが必要です。

このコースは、一般英語コースの入門または初級レベルに位置する方を対象とし、スピーキングに特化する様々なエクササイズやアクティビティを取り入れて行われます。一歩前へ足を踏み出して、英語の世界を探求しましょう!

一般英語コース（入門）(GEC102)

英語の4技能（リスニング・スピーキング・リーディング・ライティング）をバランスよく習得できる合計40時間相当の総合英語コースです。入門レベルでは、英語のみで行われる授業に慣れ、英語によるコミュニケーションの楽しさを知ることを目標とします。テキストの枠を越え、様々なエクササイズを取り入れた授業形式は、基礎となる文法力と基本的な英語コミュニケーション能力の両方を同時に向上させることを可能にします。

英語レベルの目安：TOEFL 350点未満、TOEFL (CBT) 63点未満、TOEIC 500点未満、英検5級程度。

一般英語コース（初級）(GEC201/GEC201-A/GEC202)

英語の4技能（リスニング・スピーキング・リーディング・ライティング）をバランスよく習得できる合計40時間相当の総合英語コースです。英語学習の経験はあるけれど、実際に英語に触れる機会はほとんどないという方へ向けた初級レベルのコースです。基礎となる文法力と基本的な英語コミュニケーション能力を着実に習得し、さらに英語レベルを上げるための万全な準備をしましょう。

英語レベルの目安：TOEFL (PBT) 350～400点、TOEFL (CBT) 63～97点、TOEIC 550～600点、英検4級程度。

【英語レベルの目安】http://www.tuj.ac.jp/jp/cont-ed/courses/english-level.html

一般英語コース（中級基礎）(GEC301/GEC301-A/GEC302/GEC302-SA)

英語の4技能（リスニング・スピーキング・リーディング・ライティング）をバランスよく習得できる合計40時間相当の総合英語コースです。基本的な文法とボキャブラリーは身につけているけれど、頭の中を英語だけにするには、まだまだトレーニングが必要という方へ向けた中級基礎レベルのコースです。習得した知識を活用して、さらに英語コミュニケーション能力を発展させることを目標とします。

英語レベルの目安：TOEFL (PBT) 400～450点、TOEFL (CBT) 97～133点、TOEIC 600～650点、英検3級程度。

一般英語コース（中級）(GEC401/GEC401-A/GEC402/GEC402-SA)

英語の4技能（リスニング・スピーキング・リーディング・ライティング）をバランスよく習得できる合計40時間相当の総合英語コースです。この中級レベルでは、正確かつ流暢な英語を意識し、限定的な場面では十分な英語によるコミュニケーションができることを目指します。

英語レベルの目安：TOEFL (PBT) 450～475点、TOEFL (CBT) 133～153点、TOEIC 650～700点、英検2級程度。

一般英語コース（中上級）(GEC501/GEC501-A/GEC502/GEC502-S)

英語の4技能（リスニング・スピーキング・リーディング・ライティング）をバランスよく習得できる合計40時間相当の総合英語コースです。この中上級レベルでは、中級レベルを打破し、英語学習をさらに発展させ、英語を使いこなすことを目的とします。実用的な課題に英語で取り組み、考え、表現することを学びます。

英語レベルの目安：TOEFL (PBT) 475～500点、TOEFL (CBT) 150～173点、TOEIC 700～750点、英検2級A程度。

一般英語コース（上級）(GEC601/GEC602)

英語の4技能（リスニング・スピーキング・リーディング・ライティング）をバランスよく習得できる合計40時間相当の総合英語コースです。この上級レベルでは、さらなる流暢さを求め、的確な英語で自然なコミュニケーションが図れるように実践的な演習を行います。

英語レベルの目安：TOEFL (PBT) 500点以上、TOEFL (CBT) 173点以上、TOEIC 750点以上、英検準1程度。ビジネス関連コースの受講に必要とされる英語レベルの目安となります。

特定の目的のための英語

実務に役立つメディカル・イングリッシュ (MEE101)

グローバル化が進む今、日本や世界各国における医療現場の共通語は英語といえます。外国籍の患者が多い大都市で実際に診断や治療にあたる医療従事者にとって、基本的な英語コミュニケーションスキルは必須です。また、様々な国の医療従事者が集う情報交換の場やコンフェレンス、プレゼンテーション、海外研修等でメディカル・イングリッシュはコミュニケーションにおける重要な役割を担います。このコースは、医師、看護士、薬剤師や医療スタッフを含む病院・クリニックに勤務するすべての方を対象とします。さらに、受講生は実践的な会話演習やあらゆる場面を想定したロールプレイを通して適切なメディカル・イングリッシュの習得を目指します。コース修了者は、医療現場でコミュニケーションツールとして機能する英語の重要性を十分に理解し、自信をもって患者と接し自らの仕事に向き合うことができるでしょう。

技術英語 I（初級）(TEK101)

機械産業で技術者として働く方へ向けた英語のコミュニケーションスキル向上を目指すコースです。

部品や電気機器、機能説明を英語で行い、プロジェクトの意図を明確に伝えることに苦手意思はありませんか。特に相手（同僚・クライアント）が日本語を話さない場合、「英語」というプラスアルファのスキルはビジネス上、大きな意味を持ちます。もっとわかりやすく取扱説明書を伝えたい、クライアントからの質問に英語で対応できるスキルを習得したいと思ったら、まずは、このコースで第一歩を踏み出しましょう! 3段階のレベルで技術用語を基礎から学習し、仕事に直結するスピーキング演習の機会を十分に設けます。

技術者としてのスキルに「英語のコミュニケーションスキル」をプラスすることで、多国籍企業で働く機会や海外赴任等、将来のチャンスは大きく広がることでしょう。

日本語コース

通訳技術の基本（入門コース）(BIS101)

実社会の専門的な場面で活用できる、通訳スキルの基礎を習得するための入門コースです。ビジネス用語、ビジネス報告書やさまざまなプレゼンテーション資料を用いた基本的な通訳の実践トレーニングを含みますので、単に高度なビジネス表現だけでなく、英訳／和訳する上での基礎となる通訳の技術を学べます。このコースは、TOEFL 500+点/CBT 173+点、英検準 1 級またはそれ以上のレベルの方に効果的です。

ビジネス通訳 (IBP101/IBP101-S)

このコースは、ビジネスの場で必要な逐次通訳を行う際に活用できる基本的な逐次通訳技術を習得する為のビジネス通訳コースです。基本的な会議通訳用語やビジネス表現をはじめ、概念を保持する為のリテンション・テクニック、クイック・レスポンス・テクニックやノート・テイキング・テクニック等、基本的な通訳技術を習得する為に様々なビジネス・スピーチやプレゼンテーション・マテリアルを活用します。

日本語会話A(入門) (JSL101)

日本語学習初心者のための入門コースです。授業は、話す練習を中心に行います。受講者は、例文となる会話を勉強したり、実際に演じたり、ビデオを見たりしてコミュニケーションや情報交換の練習をします。また、基本文法について指導を受け、繰り返し練習をします。日本語をできるだけ早く書けるようになるための練習も行いますが、特に日本語の文字（ひらがなとカタカナ）の勉強では、音読に力を入れています。

日本語会話B（入門）(JSL102)

日本語学習初心者のための入門コースです。授業は、話す練習を中心に行います。受講者は、例文となる会話を勉強したり、実際に演じたり、ビデオを見たりしてコミュニケーションや情報交換の練習をします。また、基本文法について指導を受け、繰り返し練習をします。日本語をできるだけ早く書けるようになるための練習も行いますが、特に日本語の文字（ひらがなとカタカナ）の勉強では、音読に力を入れています。

日本語会話（初級）(JSL200/JSL200-S)

日本語文法とボキャブラリーの基礎学習を終えた初心者向けのコースです。これまでに学んだことをもとに、足りない部分を埋め、中級レベルに備えて話す・読む両方の能力を強化します。

日本語の新聞とテレビのニュース（中級）(JSL204)

新聞やテレビの報道番組でよく使われる用語や表現に興味を持っている方のためのコースです。日本のニュースの一般的な報道や解釈の仕方が理解できるようになります。授業では、ニュース記事を読んだり、ニュース報道を見たり、時事についてのディスカッションなども行います。

日本語能力試験対策N2対策コース(JSL205)

年2回実施される日本語能力試験N2受験を目指す方へ向けた対策コースです。基本文法の復習、中級文法の練習問題、ボキャブラリーを増やすことが中心です。このコースでは、過去の出題傾向にあるエッセイや新聞記事など実際の題材を教材として使います。受験予定がない場合でも、リーディング、文法、ボキャブラリーの総合的な日本語力を伸ばしたいと考えている方には役立つコースです。

このコースは繰り返し受講できます。

日本語会話～リーディング・スピーキング～（中級）(JSL217)

このコースの目的は、リーディング、文法、スピーキング、ボキャブラリー全般の力を伸ばすことです。授業では、エッセイ、読み物、新聞記事、短編小説を教材として、ディスカッションやディベートも行われます。

日本語会話～グラマー・スピーキング～（中級）(JSL218)

このコースは、総合的な基礎文法の復習を目的とします。語彙力が豊富でも、基礎文法がしっかりと身についていなければ応用力を養うことはできません。そうした応用力をつけるためにも、これまで学んだ日本語を一度整理整頓することが必要です。授業では、自然な会話を通して基礎文型・表現の定着を図ります。テキストの会話は比較的短めですが、口頭練習を重ねることで正しいアクセント・イントネーションを身につけ、より自然な話し方を習得することを目指します。「聞く」「話す」練習が中心ですが、「読む」練習も取り入れていきます。

敬語を学ぼう！（初級）(JSL222)

どの国にも他の人に敬意を表す独自の方法があります。目上の人や大事な人（例えばビジネスにおける顧客）、あるいはあまり親しくない人には敬意を払うものですし、そうやって人間関係を円滑にします。日本語ではそのような表現の形式を敬語（尊敬語、謙譲語、丁寧語など）といいます。

このような表現は次に述べるような日常の様々な場面で耳にします。例えば、レストランやお店や病院に行った時。ラジオ、テレビで公のアナウンスがある時。電車、バスの中で事故、遅延、地震に関してアナウンスが流れる時。あるいは公の行事や公の施設でアナウンスを聴く時など。日本語をよく分かっているつもりでも、突然敬語で話しかけられると不意を突かれて返答に困るものです。また、面と向かって話している時は、話し手は聞き手の反応を見ながら話すので、易しく話してくれたりしますが、電話では、敬語を使って失礼のないように話すことは難しいものです。

このクラスではテーマ別に日常会話で頻繁に使われる敬語を理解し、それぞれの状況にふさわしい対応が出来るように練習を行います。これからは、公共の場でアナウンスを聞いても、その場にとどまるべきか逃げるべきか分かるようになるはずです。

日本語ビジネス会話(中級）(JSL223)

中級レベルから上級レベルの日本語力があるビジネスパーソンを対象とした、実用的な日本語力を伸ばすコースです。電話の応対、挨拶、謝罪、苦情、依頼、依頼を断る場合など、仕事で遭遇する場面をはじめ、その状況に応じた話し方を練習します。授業では、円滑なコミュニケーションに欠かせない文化的な「しきたり」や行儀作法、丁寧さの程度について考えるほか、ロールプレイなどの実践練習も行ないます。テキストは、ビジネスの状況を設定したものが中心ですが、他の状況設定についても補助教材を使って学びます。

このコースは繰り返し受講できます。

翻訳実践コース (JSL401)

実社会の専門的な場面で活用できる、翻訳スキルの基本を習得するための入門コースです。ビジネスで活用されている資料を用いて、ビジネス文書やビジネス報告書、プレゼンテーション資料を、英語と日本語で作成する上で必要となる専門的な翻訳技術の基本のほか、実践的で有用な技術を学びます。特に、仕事でクオリティの高い英語と日本語のビジネス文書を作成したい方に適しています。

中国語コース

中国語会話（入門）(CSL101)

中国での旅行や買い物、生活に役立つ基本的な会話表現を勉強します。基本的な文法や毎日のコミュニケーションに役立つボキャブラリーを学びます。中国の目覚しい発展に伴い、中国語の習得を含め中国のあらゆることへの関心が劇的に高まっており、そうしたニーズに応えるコースです。また、中国のお正月、ポピュラーな音楽やミュージシャン、中国で人気のテレビドラマに見られる典型などを検証し、中国文化を掘り下げます。

中国語会話（初級）(CSL201)

中国語会話に加えて、中国語のコミュニケーションで役に立つような基本的な中国語文法とボキャブラリーを学習するコースです。一般的説明から具体的説明へ、センテンスから文脈のある会話へ、簡単な表現から複雑な構造へとコミュニケーション力を伸ばします。また、中国のビジネス環境を把握し、ビジネス中国語とビジネステクニックの基礎知識を学びます。中国におけるビジネスで成功に繋がるかもしれません。

中国語ビジネス会話（中級）(CSL301)

このコースでは、中国出張時や中国人とのビジネスミーティングなどで役立つ日常会話と、ビジネス会話の表現を学ぶほか、中国語圏のしきたりや考え方を正しく把握します。近年、経済成長が著しい中国への出張や赴任が増えています。中国でビジネスを成功させるために、実用中国語の基礎は欠かせません。授業では、ペアワークかグループワークで発音練習を行い、リスニング力を高めます。

スペイン語コース

スペイン語会話A/B（入門）(SSL101/SSL102)

¡Hola!¿Cómo estás?（こんにちは、お元気ですか？）スペイン語が話せたらと思ったことはありませんか。このコースは、さまざまな場面で活用できる日常会話の習得を目指し、基本となる発音・文法・表現の三項目に焦点を当てた入門クラスです。リスニングやスピーキング演習をはじめ、多彩なクラスルームアクティビティーが行われます。受講生は、コース修了時に挨拶、基礎となる語威力、動詞の活用、簡単な質疑応答ができるようになるでしょう。Disfrutemos aprendiendo Español!（スペイン語を楽しく学びましょう！）

目的別英語プログラム

リスニングコース

英語講義の聴き取り・効果的なノートの取り方 (LLS101)

アメリカの大学、または英語で授業が行われている学校に留学予定の方を対象としたコースです。留学先の授業において必須となる、講義を聴いてノートを取るテクニックを習得できるよう訓練します。実際の講義や課題を教材とした、コミュニケーションを中心に授業が展開します。

発音トレーニング・速聴スキルアップコース (PRL101)

このコースでは、学習習慣を身につけるとともに、英語の話す力と聴き取る力の向上に必要な数百時間分の練習ができる教材を用います。教材には、授業のポイントとなる英語の発音で典型的な小さい音、リズム、声の大小変化を練習するための実例が掲載されています。また、役に立つ散文の一節や詩、歌も紹介します。音が聴き取れなければ発音はできません。逆に、発音ができなければ聴き分けることはできません。これは言語学習の原則であり、大人になると第二言語のヒアリングとスピーキングで大変苦労するのもそのためです。この困難を克服するには、優れたスピーチ・モデルのお手本を徹底的に練習するしかありません。

英語リスニング（初級）(BLS101)

英語を習い初めのころは聞くものすべてに圧倒されたり、すべての単語を聞き取らなければと信じるあまりに一語一句を捕えることに一生懸命になりがちです。実際に言葉を理解するためには、文章の流れの中から特に必要な情報とそうでない情報を区別するための効果的かつ効率的なトレーニングが必要です。この初級レベルの方を対象とするコースでは、様々なリスニング演習とアクティビティを通じて、リスニングスキルの強化を目指します。

リーディングコース

ビジネスボキャブラリーとイディオム (BVO101)

実際のビジネスシーンで活用できる、実用的なイディオムや表現を含むビジネス英単語を学ぶ入門コースです。さまざまなビジネス文書やプレゼンテーション資料を用いて、ビジネス特有の表現を習得し、新しい単語の記憶力を向上させるテクニックを学びます。

クリティカル・リーディング力を高める (RCR101)

留学を予定している方、学位取得を目指して勉強している方（または、その予定がある方）、文書の行間にあるメッセージや意図までも読み取る必要性がある方などに役立つコースです。進学する場合に求められる、読解力だけでなく、リーディング課題を解釈して分析・評価し、ディスカッションをする力が身につきます。

読解・ディスカッション・自習方法習得コース (RDS101)

読解力とディスカッションにおける発言力を伸ばしたいけれども、まだ「クリティカル・リーディングを高める（RCR101）」のクラスに入る自信がない中級者に理想的なクラスです。実社会で習得したスキルを活用するには、読み取る力だけではなく、自分の考えを持ってディスカッションができなければなりません。この講座では、(1)効果的なリーディング力、(2)口頭または文章により英語で円滑に意見交換する力、(3)自習力、といった3つのスキルアップを目指します。

スピーキングコース

アート・オブ・ラフター：英語で学ぶコメディ（1日のワークショップ）(AOL101)

“大きな口を開けて笑うことは、心も同じように開放するーダリオ・フォ”

人を笑わせるものとは、何だろう。ユーモアを理解するには、どうしたらいいのだろう。人を笑わせる力は、わたしたちを平等にし、お互いの共通点を見出してくれます。それこそがコメディの根幹であり、人の心を結びつけるものです。

自分の考えを伝達し、他人の考えを理解するための有効なコミュニケーション・ツールとして「笑い」の活用方法を学びましょう。このワークショップでは、コメディとは何かを明らかにして、その精神に触れるため、映画やテレビから活用できるフレーズを探し出し、実際にアウトプット練習をします。また、周囲の人を明るく笑わせるための様々なシンプルかつ楽しいアクティビティを行います。日本と欧米のコメディスタイルの違い、ミーティングの場を和やかにし緊張をほぐす笑いのテクニック、スピーチで聴き手の心をつかむ話術等、笑いに関連する様々なテーマを取り上げます。格式高い場面やカジュアルな場面で笑いを使い分けるテクニックを習得して、もっと聴き手を魅了するプレゼンテーションやスピーチに活用してみませんか。ビジネス目的に限らず、コメディに興味を持つ方や日常に笑いを取り入れて健康になりたい方も、誰でも楽しく参加できるワークショップです。コメディのDNAを探求し、あらゆる分野に笑いのエッセンスを取り入れましょう。

アサーティブネス・スキルアップ・セミナー（1日のワークショップ）(ASW101)

自分の意見、価値観、信じることや感じることを明確かつ他人に受け入れやすく話すことはできますか。もし、あなたが難しいと考えるならば、このワークショップに参加することをお勧めします。授業では、アサーティブネス・スキル（自己主張・自己表現）を習得するための集中的なトレーニングが行われます。この機会を通して、アサーティブになるための知識と十分な実践練習をつみましょう。

実践によるビジネス英語力強化 (BES101)

ビジネスパーソンに必要な英語のコミュニケーション能力、問題解決能力、そして自信を育み強化するためのコースです。ビジネス関連のニーズを満たすために必要な言葉やコミュニケーションの取り方を、現実に受講者が仕事や私生活で直面する状況や問題を想定し、実践的なシミュレーション練習で学びます。情報を収集・分析する能力、決定力、アイデアや意見および決定事項を発表したり擁護する能力を身につけ、強化することが中心となります。また、異文化環境で生じる文化的な問題に関する講義も行います。

ビジネスミーティングとプレゼンテーション・スキルの育成 (BPS101)

自信を持ってビジネスミーティングに出席する英語力を身につけるコースです。ミーティングで意見やアイデアを明快に述べ、多種多様な質問や意見にも対応できる力を養います。いろいろな媒体から多くの情報を収集してそれらを活用する力や、メモを取るテクニック、要約するテクニックも習得できます。学期後半には、プレゼンテーションのビデオ撮影も行われます。

ビジネス・トピックス (BTP101)

製品開発から価格戦略、ブランド管理から信頼関係、広告費から経営スタイルまで、ビジネス全体について学ぶコースです。講義で取り扱う題材は、特定のビジネスの分野ごとに分けられていますが、一般的なビジネス学習者を対象としています。新聞や雑誌の記事に取り上げられているビジネスの概念について、国際ビジネスの理解に欠かせない情報量と用語の関係という面から学び、ディスカッションを行います。

英語面接術（1日のワークショップ）(EIS101)

国際的な職場環境で働きたい。けれど、英語面接に自信がない・・・。もう悩む必要はありません!このワークショプは、英語面接で必要とされるコミュニケーションスキルはもちろん、プロフェッショナルな会話術から英語力を強化する集中的な面接対策プログラムです。頻繁に面接で質問される内容や効果的な返答、いかに自信に満ちあふれた自分を演出できるか等、十分な練習と対策をつむことで、英語面接への苦手意識を克服します。これまでの経験や課題を話し合い、情報を共有し、成功する面接術の習得を目指します。

グローバル社会の問題を考える (IGI101)

グローバル社会では、貧困、飢え、食料や水不足、治安、温暖化、紛争、さまざまな病気等、簡単には解決できない問題が数多く存在しています。今、わたしたちにできることは、こうした問題をより深く理解することではないでしょうか。このコースでは、テーマをいくつか選定し、考察していきます。受講生には、インターネットを利用したリーディング課題があり、その課題内容に対する意見を文書にまとめることが求められます。また、意見を受講生間で共有し、問題解決へ向けたグループワークやディスカッションを行います。

リーディング課題を通じて、ボキャブラリーの強化や英語の読解力を向上することができます。比較的少人数のグループに分かれ、リラックスした雰囲気の中で行うディスカッション演習はスピーキング力の向上にもつながります。また、受講生が興味を持つテーマについて、個別研究をする機会もあります。

語学力の向上を目指す方だけではなく、実践的なクリティカル・シンキングや世界に大きな影響を与えているさまざまなテーマに関心を持つ方へ向けたコースです。

インプロビゼーション：英語で学ぶ即興術（1日のワークショップ）(IMP101)

"喜びの本質は自発性にある" - ジャーメイン・グリア

インプロビゼーションは、即興、アドリブ等と呼ばれていますが、創造的な精神を解放するだけでなく、コミュニケーション・スキルを磨き、話術を向上させること、あるいは単に楽しい時をすごすためにも活用できます。

日々の生活で私たちは毎日のように思いがけない問題に遭遇することがあります。どうすれば予期しない問題に直面した時、ストレスを感じずに楽しみながら対処できるようになるのでしょうか。その答えを探すべく、ポジティブで楽しく、エネルギーに満ちた環境で、インプロビゼーションの基礎を学んでみませんか。気構えすることなくシンプルな演習やゲームを通じて習得したスキルは、あらゆる日常の場面で直面する問題解決に応用することができます。

経験や経歴、訓練のあるなしに関わらず誰にとっても、インプロビゼーションを学ぶことは人生に有用なことです。

イントネーション：カタカナ発音からの脱却、リズム感のある英語を話そう!（5週間のコース）(LML101/LML101-S)

誤ったイントネーションは、誤解を招いたり、相手を不快にさせる原因となる場合があります。また、イントネーションのない発言は活力を失い、平坦に聞こえがちです。時には、誠意が感じられないと思われることもあるでしょう。言葉には、それぞれメロディーがあり、正確な旋律を理解することで流暢かつ自然なスピーチができるようになります。イントネーションは表現力を言葉に与え、重要な部分を強調するツールです。豊富な練習量と様々なエクササイズを通じて、このコースでは正しいイントネーションのパターン、英語の強弱やリズムを習得することができます。正確なコミュニケーションを導く、リズム感のある英語を目指しましょう。

映画についてのディスカッション (MOD101)

英語レベルが中級の上で、ディスカッションを通じてコミュニケーション能力を伸ばしたいと考えている方へ向けたコースです。毎週1本の映画が課題として出され、その映画に関係するテーマを題材にしたディスカッションが授業毎に行われます。このコースは、映画評論や映画撮影のコースではなく、映画に関する話題を英語で話せるようになりたいと考える映画が好きな方のためのコースです。このコースは1学期おきにテーマを変えて実施されます。

ニュース・トピックス (NTP101)

ニュースを題材とした英語によるディスカッション、リーディング、リスニング演習を通じてコミュニケーションスキルの向上を目指すコースです。中上級・上級レベルが受講対象となります。実際にネイティブスピーカーが日常的に目にする新聞記事、テレビのニュース、ドキュメンタリーを教材として使用します。興味深いテーマを多く取り上げるメディアを教材とすることで、「真の英語」の習得を目指します。このコースは、２つの学習目標を設定しています。第一段階として、受講生はリーディング、リスニングスキル、ディスカッションへの対応を強化することが求められます。第二段階として、新聞記事、テレビのニュース、ラジオ放送を積極的に聴き取り、理解できるよう目指します。こうした演習を継続的に行うことで、受講生自身の総合的な英語力の向上に繋がることでしょう。

説得法（旧「ディーベート・スキルアップコース」）(PSK202)

このコースでは、自分の考えを論理的な思考法とわかりやすく説得力のある方法で表現することと、自分や相手の発言における論拠の間違いを見つける方法を学びます。特定のテーマについて自分の意見をはっきりと述べるだけでなく、意見に筋道を通し、聞き手に対して十分に注意を引きつけられることができ、なおかつ相手を納得させられるのは、一種の技術と言えます。例えば、子供にとって最適な大学はどこかを配偶者に納得させることや、仕事で相手に「Yes」と言ってもらえるように説得することなど、話の内容は問いません。この話術を活かせば、相手を説得できるようになるでしょう。

ワーキングプロフェッショナルのためのパブリックスピーキング(PSP101)

重要な立場に就くほど、公の場で話し、自らの考えや意見を発表する機会が増えるものです。研究者であれば、研究結果を発表し主張するよう求められます。その分野の専門家として、発表内容には自信を持っていることでしょう。しかし、聴衆を納得させることができるかどうかは、プレゼンテーションを始めから終わりまで「どのように」行うかによって決まります。

このクラスでは、「聞く」、「話す」という両方のスキルの基本原則を学び、そして聴衆の期待、アイコンタクト、声のコントロールという視点でスピーチを構成してプレゼンテーションするための実践的なヒントを身につけることができます。プランニング、伝達、そしてプレゼンテーションの最後に行われるQ&Aディスカッションの複雑な性質を理解し、関連する非言語／言語コミュニケーション・スキルを習得することで、幅広い聴衆の前で話す全ての専門家に必要な声、ツール、そして自信を受講者に与えることを目指します。

プレゼンテーション中に、他人からはどのように見えているかを客観的に理解するために、ビデオ録画を用いて自身およびクラスメートのプレゼンテーションを批評します（現実を直視する瞬間です）。同様に、プレゼンテーションの終わりに質問される内容を的確に理解するために、聴解力戦略にも重点的に取り組みます。コースの終わりには、クオリティの高い口頭プレゼンテーション、聴衆の反応の的確な理解、プロフェッショナルとして生きていく上でプレゼンテーションの際に遭遇するであろう複雑な議論に対処する自信を通して、自身の名声を高めることへの期待も大きくなるでしょう。

自然な英語のスピーチ：スピード、リズム、抑揚のつけ方を学ぶ (SPN101)

このコースでは、自然な英語のスピーチができるよう、抑揚や話すスピードの変化、間の取り方などを重点的に学びます。受講者は、役に立つフレーズを繰り返し練習することで、自分に最適なスピーチ・モデルの基本をつくります。通常、教科書には、英語スピーチの抑揚やリズムについて書かれてはいません。しかし、これらはスピーチのもっとも重要な要素の1つです。スピーチ全体の音の流れがわからなければ、それを文法やボキャブラリーで埋め合わせることはできません。各受講者にとって将来役に立つような観点と練習の習慣が身につくような指導を行います。

自信を持って話すコツ（１日のワークショップ）(SWC101)

このワークショップでは、ネイティブスピーカーの前で緊張せずに自然に話すテクニックを多数学びます。長年英語を勉強しているにもかかわらず、ネイティブの前では、恥ずかしさや緊張から自信を持って話すことができない方に最適なワークショップです。苦手意識を捨て、自信を持って誰とでも英語で話しができることは、人生を楽しくさせます。学んだテクニックを練習して、物怖じしない新しい自分になりましょう。

ライティングコース

実践英語ライティング (GEW101)

アカデミックやビジネスという分野の枠を越えて、英語のライティング力により磨きをかけることを目的とする総合的なライティング講座です。日常的に文書を扱い、複雑なタスクを抱えて、その壁を打破したいと考える全ての方が受講対象です。集中的なライティング演習を通じて、あらゆる場面で対応できるスキルの習得を目指します。受講生は、積極的に継続的なライティング演習に臨む姿勢が求められます。言語学習の中で最も習得が難しく、時間を要するといわれるライティグをマスターしましょう。

アカデミック・ライティング初級 (IAW101)

アカデミックなエッセイ・ライティングの基本を、実践によって身につけます。エッセイ全体の構成方法を学び、魅力的で説得力のある文章の組み立て方を習得し、文章レベルの構造と語彙の組み合わせを学びます。授業中には、毎回1篇以上、決められた時間内でエッセイを書く訓練を実践します。短時間でエッセイを書く練習と、書き上げたエッセイをクラスメート同士で評価し合うことで、ライティング能力を高めます。

アカデミック・ライティング中級 (IAW200)

筋道の通った簡潔でわかりやすい文章や、研究論文などを書けるようにするための、英語圏以外の方へ向けたコースです。発想をふくらませて、全体構成をまとめ、説得力のあるライティングができるよう学びます。序論-本論-結論を明確に書くこと、さまざまな参考文献から必要な情報を抽出する

こと、それらの参考文献を要約して引用すること（直接引用、言い換え、抜粋を含む）などを習得します。受講者は、毎週ライティング課題を提出し、講師やクラスメートからアドバイスや意見をもらいます。課題は、再度書き直して提出し、さらに添削やレビューが行われます。

クリティカル・シンキング（思考法）コース

クリティカル・シンキング力を高める (CTS101)

クリティカルな思考力（論理的かつ構造的な思考力）を磨くコースです。自分自身の内面を見つめ、物事のとらえ方や考え方（自分の価値観と偏見）がどのように意思決定に影響を与えているのかを理解します。誤った論理や心理的な駆け引きによってあなたをコントロールしようとする相手を見破る思考法を学びます。いかなる問題に遭遇した場合でも、冷静に状況を把握し、クリエイティブに問題を解決する力が養えます。

クリエイティブ・シンキング：必須のビジネス思考法（1日のワークショップ）(CRB101)

ビジネスのキャリアアップには欠かせない、創造性や革新性に富んだ思考力を伸ばすためのコースです。授業は、楽しい心のトレーニングを中心に組まれており、実生活ですぐに応用できるような身近でわかりやすい課題が課せられます。自分の中にあるクリエイティブ能力を開花させる数多くのヒントが見つけられます。

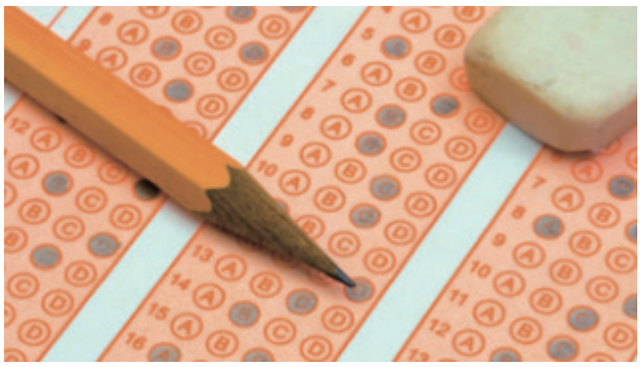
人生設計：今考える人生の在り方とは（1日のワークショップ）(FPL101)

「将来の自分はどうなるのか。なりたい自分であるために、今何をするべきか。」誰もが一度は立ち止まり、考えることでしょう。逆方向に進んでいる現実を思うと、ため息さえ出ることがあります。もし、人生の方向性を見出せずに悩んでいるなら、このワークショップをお勧めします！まずは、自分自身をよく知り、しっかりと心の目を開くことです。さまざまなアクティビティーを通じて、経験や物事の考え方をクラスメートと共有することで、自身自身に対する新しい考えも生まれるはずです。そして、将来へ向けてより積極的に前進することができるでしょう。充実した将来設計を今、一緒に考えては見ませんか？

タイムマネジメント：仕事とプライベートをバランスよく（1日のワークショップ）(TIM101)

いつも時間が足りない、仕事も遅れがちで、きちんと整理ができていない、仕事に割く時間が多すぎてプライベートなんてない！そんな悩みをお持ちの方は、タイムマネジメントを習得するべきです。プライベート時間の管理には、まず一日のスケジュールと日常業務の見直しが必要です。このコースでは、あなたの時間管理を改善するための様々な秘策を紹介します。効率的かつオーガナイズされた人になって、仕事もプライベートも充実させましょう。タイムマネジメントを習得すれば、誰であろうと何をするにしても、常に生産性が高く、組織化され、自信と成功を引き寄せることができます。

このワークショップはインタラクティブな授業形式を取り、受講生それぞれの時間の使い方を注意深く（月、週、日単位で）検証し、時間の浪費と改善策を見出します。 新しい時間管理の手法を通じて、受講生自身のニーズに合った改善計画を習得することができます。このワークショップに参加して、プライベート時間の管理方法をマスターしましょう。



各種テスト対策コース

IELTS受験対策コース (IELT-1)

中級以上の生徒を対象とするIELTS受験対策コースです。今、国際的な英語検定として認知されているIELTSは、約6,000の機関と140万人の受験者によって教育機関への出願、移住や専門職で必要とされる真の英語力の証明として信頼を受けています。

IELTSはスピーキング、リーディング、ライティング、リスニングによるテスト構成をもって、受験者の4技能を実証する試験です。このコースは、模擬試験を通じて生徒が苦手意識を持つ分野を的確に分析し、強化するための集中演習を行います。さらに、受験に有用な攻略法や効果的な学習方法の習得を目指します。

TOEFLの壁を打破しよう！（リスニング・スピーキング対策）(LTF-LS)

英語で授業が行われる大学への進学を考えていませんか。それなら、夢をかなえるためにTOEFLのハイスコアを提出することがどれだけ重要か知っているでしょう。TOEFL（外国語としての英語運用能力テスト）は英語圏の教育機関で異なる種類の講義や課題をこなすために必要とされる読む・書く・聴く・話す能力を測定するテストです。実際問題として、多くの学生がテスト勉強を熱心にこなしているにもかかわらず飛躍的なスコアアップを遂げずにいます。もし、あなた自身がそうした状況にあるなら、TOEFL対策に異なるアプローチを取り入れる必要があるでしょう。このTOEFL対策シリーズでは、苦手箇所となっている特定のセクションにおけるスコアアップを目指します。さらに、迅速により良い結果を出すためにも苦手箇所の強化を重点的に行います。授業は学期毎に受講生が苦手意識をもつ特定のセクション（リスニング・リーディング・スピーキング・ライティング）を中心に行います。そうした対策により、受講生は今必要となっている課題により効果的な方法で取り組み、スコアアップを遂げることができます。

苦手箇所を克服しテストに臨めば、きっとアカデミックゴールの達成にさらに一歩近づくことができるでしょう！

TOEFLの壁を打破しよう！（リーディング・ライティング対策）(RTF-RW)

英語で授業が行われる大学への進学を考えていませんか。それなら、夢をかなえるためにTOEFLのハイスコアを提出することがどれだけ重要か知っているでしょう。TOEFL（外国語としての英語運用能力テスト）は英語圏の教育機関で異なる種類の講義や課題をこなすために必要とされる読む・書く・聴く・話す能力を測定するテストです。実際問題として、多くの学生がテスト勉強を熱心にこなしているにもかかわらず飛躍的なスコアアップを遂げずにいます。もし、あなた自

身がそうした状況にあるなら、TOEFL対策に異なるアプローチを取り入れる必要があるでしょう。このTOEFL対策シリーズでは、苦手箇所となっている特定のセクションにおけるスコアアップを目指します。さらに、迅速により良い結果を出すためにも苦手箇所の強化を重点的に行います。授業は学期毎に受講生が苦手意識をもつ特定のセクション（リスニング・リーディング・スピーキング・ライティング）を中心に行います。そうした対策により、受講生は今必要となっている課題により効果的な方法で取り組み、スコアアップを遂げることができます。苦手箇所を克服しテストに臨めば、きっとアカデミックゴールの達成にさらに一歩近づくことができるでしょう!

TOEIC500-650対策 (TOE100)

国際的なビジネス環境における英語理解力の指標として、TOEICは多くの日本企業から高い評価を得ています。現在、新入社員に求められるスコアは500点、研修段階では600点以上が求められます。さらに、管理職においては最低650点が求められる時代にきています。スコア結果が全てではありませんが、こうした状況を鑑みた場合、キャリアップにはある程度のTOEICスコアが必要といえます。このコースは、初めてTOEICを受験をされる方、これまで受験をしたことがあるけれどスコアが伸びない、またはTOEIC受験に苦手意識を持つ方を対象としています。スコアを伸ばすには、まず、各パートの問題構成に慣れて、セクションごとに問題の解き方を覚えて継続的に練習する必要があります。また、指定の時間内に問題を解き終えるテクニックも重要なスコアアップの要素といえます。このTOEIC入門コースでは、各セクションの問題演習だけではなく、ひっかけ問題への注意点など、模擬テストを通じて受験に必要とされる十分なスキルと自信の習得を目指します。

TOEIC730-800対策 (TOE101)

TOEIC受験に必要な対策と、ボキャブラリーを習得するための中級レベル以上の受講者を対象としたコースです。TOEICは、国際的なビジネス環境における英語理解力の指標として、多くの日本企業から高い評価を得ています。グローバル企業で働いている、または働きたいと考えている人に最適な、十分なTOEIC対策を講じることができる内容です。

TOEIC対策（SWテスト）(5週間のコース) (TOE202-S)

TOEICスピーキング／ライティングテストの対策を目的とするコースです。インターネットを利用し英語のコミュニケーション能力を測る新テストに対応して、口頭およびライティングによる回答の作成、構成、表現するための攻略法と演習を重点的に行います。受講生には、自分の意見、感情、考え、経験を明白・簡潔に表現する練習の場が与えられます。毎週、口頭／ライティングによる課題を完成させ、講師とクラスメートから内容に関するフィードバックを受け、意見交換を行います。さらに課題を修正・提出し、再度意見交換を行います。

文化・芸術プログラム

アートとデジタル写真 (DPH102/DPH102-S)

すでに写真を撮ることを楽しんでいる方が、さらに知識や技術の向上を目指すコースです。授業では、主に基礎知識・技術について学び、デジタルカメラを使った撮影方法、作品をインクジェットプリンターで出力する方法、モチーフと構図の捉え方、簡単な写真の歴史についての知識、芸術と写真の関係、作品の発表方法などを考察します。さらに、技術的なトッピックとして、RAWファイルを使った記録方法も取り上げます。

アートとデジタル写真 II (DPH103/DPH103-S)

コンセプチュアルな写真美学の基礎を考察するDPH102修了者を対象としたアートとデジタル写真のコースです。創造力の強化とより個性を生かした視点でイメージを掴むことを中心に授業アプローチを行います。さらに、授業ではスタジオライティング、インクジェットプリンターを使用した印刷技術（中級）、画面構成やモチーフ、その他デジタルフォト・アートに関連するあらゆる課題に取り組みます。また、フォトブックの作成や展示会の機会も設けられます。

受講者は、ＲＡＷファイル記録ができるカメラで、一眼レフデジタルカメラ、もしくはマニュアル設定が可能なカメラを持参する必要があります。

アートとデジタル写真III (DPH104/DPH104-S)

修了者を対象としたアートとデジタル写真のコースです。このコースは、写真集を制作することを目標とします。個性を生かした視点を大切にしつつ、創造力のさらなる発展を目指し、プロジェクトのテーマを写真というメディアを使いどのように深めていくかを考察しながら作業をします。インクジェットプリンターを使用した上級印刷技術（RBGとCMYK）、その他デジタルフォト・アートに関連するあらゆる課題に取り組みます。

楽しく学ぶリーディング：短編小説/演劇/詩 (ETL101)

リーディングに苦手意識を持っている方はいませんか。このコースでは、講師がお勧めする文学作品を通じて、一般的な文書を読み解くのではなく、短編小説や演劇、詩などを取り上げて楽しみながらリーディングを学ぶことができます。文学作品特有の表現を読み解くテクニックも紹介します。ヘミングウェイの短編小説「The Killers」を例に挙げてみましょう。この作品では、殺人者が生み出す恐ろしい緊迫感を表現するため、ヘミングウェイ独特の文体と表現を見ることができます。和訳されたものではなく原文を理解することで、簡素な表現の真意を汲み取ることができます。他にも、村上春樹著「The Year of Spaghetti」、スーザン・グラスベルの一幕劇「Trifles」、ヴィッキー・フィーバーの人間関係をうたった詩「Coat」を教材として取り上げます。また、ディスカッションやクラスリーディングのテーマとして、原文が英語または英訳された作品など受講生自身が興味を持つ作品の提案も歓迎します。短編小説、演劇、詩を愛するすべての方、文学作品に触れて関連するテーマについて活発なディスカッショ

ンを楽しみたいと考える方にもお勧めするコースです。リーディングの授業を担当する英語教師の方も、ぜひこのコースに参加してよりクリエイティブな指導方法を実践してみてください。

ワイン・マスターコース (HVW101)

ワインの基礎を習得し、知識を深めるコースです。講義では、世界最高レベルの新旧ワイン名産地の1つから厳選した5種類のプレミアムワインやクラシックワインのテイスティングを行い、評価します。また、奥深く魅惑的なワインの話を聴講し、「産地と伝統」の重要性を理解します。原料であるブドウ栽培をはじめ、醸造、料理との相性、ソムリエとの会話、ラベルやワインリストの見方、ワイン選び、ワインへの投資、ワインセラーに貯蔵する最良の条件など、ワインに関する多彩な事柄を学ぶ内容です。学期ごとにフィールド・トリップの日を1日設けて、アメリカのワイン・メーカーの人からの講義を受けてワイナリー・ツアーを行ったり、世界でワインを売買するプロを招いて「ビジネスとしてのワイン」について話を聞くチャンスもあります。講義は各4時間、合計5回行われます。

講師は、ロンドンのWSET認定ディプロマ資格保持者、米国ワインエデュケーター協会会員が務めます。

インテリアデザイン入門 (IID101)

インテリアデザインを学ぶ入門コースです。デザインの良し悪し、その重要性、インテリアデザインが自らおよび周囲に与える影響についての講義が展開されます。家具の配置、色や布地／織物、アート作品、アクセサリーの使い方によって、狭くても広くてもスペースを最大限に活かす方法を習得でき、インテリアや建築、アートを見る目が変わることでしょう。

インテリアと色彩の関係を考える (IID102)

色彩についての知識を深め、色彩によってインテリアの雰囲気がどのように変わるかを学ぶコースです。色彩の重要性や、色彩によってどのようにオフィスや居住空間の機能を充実させられるかを教授します。単純なモノクロからカラフルで鮮やかな色彩まで、さまざまな配色を試し、素材の風合いと色の組み合わせなどにより興味の対象が深まるでしょう。

インテリアデザイン入門：設計と製図 (IID103)

意匠図の作成、専門用語や関連機材の使用方法を学ぶ入門コースです。図面作成に必要なツールやテクニックを正しく習得し、設計とレタリングに活用していきます。さらに、受講生は空間計画、フロアー（間取り）プラン、天井伏図や立体図についても知識をつむことができます。受講に際して、作図の経験は必要ありません。

美術館のガイドになろう! (MUS101)

美術館のガイドは、美術ファンにとって人気のボランティアです。アート作品に常時ふれる事が出来、また色々な人達と出会い芸術の楽しさを分かち合う魅力的な仕事といえます。この８週間のコースでは、どこの美術館でボランティアガイドが活躍しているか都内の様々な美術館を訪れ、ガイドによるアートツアーを実際に見学し作品を楽しみながらその活動を学びます。美術館のガイドに必要な知識として作品展示の解説の仕方、解説文の作り方、美術作品の取り扱い方、また日本の代表的なアートの一つである浮世絵がどのように作られるかを勉強し、これらをすべて英語で表現できるように英語の美術用語も学びます。コース最終日には、受講生が自身で計画した美術館ツアーを模擬体験します。美術館の英語ボランティアガイドになりたい方はもちろん、幅広く美術を楽しみたい方へお勧めするコースです。

ポジティブに歌おう!発声法を学ぶ (VOP101)

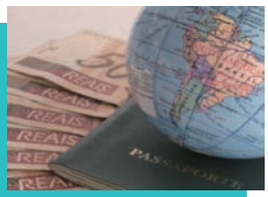
このコースは、「歌うこと」が毎日の生活に新しい風を吹き込むことをおしえてくれます。あなた自身も「歌うこと」でよりクリエイティブな人物になれるということです。コースでは、まずベルカント唱法の構成要素である正しい姿勢のメカニクス、発声、発音について知識を深めます。ベルカント唱法とは、イタリアの伝統的な発声法です。この発声法を十分に理解し習得すれば、美しい歌声のみならず同僚や仲間に対してリラックスした開放感や自信あふれる姿を示すことができます。正しい発声に必要な「良い耳」をつくるために、伝統的なイタリア、フランス、ドイツの芸術音楽に親しむ時間が設けられます。さらに、受講生の心の中にあるインプロビゼーション（即興）、自発性、自己表現を目覚めさせることを視野にいれ、ジャズの歌唱法に用いられるテクニックを演習に取り入れます。ゴスペルの世界を探求することで、この伝統音楽そのものが持つ心を高揚させ人生さえも明るくする雰囲気を自宅へ持ち帰りましょう。受講生には、毎回の授業で積極的に発声演習やパフォーマンスをともなうアクティビティーに参加し、様々な経験をクラスメートと共有する姿勢が求められます。また、カラオケのプロが実践する様々なボーカルテクニックも紹介されます。

このコースを通じて、同僚や友人にも「歌うこと」が生み出す前向きなエネルギーを分け与えましょう。今がまさにその時なのです。

ヨーガ入門 (YOG101)

さまざまな体の動きを通じて心身の慢性的なストレスやコリをほぐす、伝統的な「ハタヨーガ」を基本としたコースです。また、「哲学のヨーガ」とも呼ばれるギャーナヨーガの概念や知恵を学びます。授業の2時間前までに食事を済ませ、動きやすい服装で参加してください。

Stay young ... in mind, body and spirit!



専門能力の育成とトレーニングプログラム

法律関連コース

基礎契約法入門 (BPC101)

契約書の概要を比較分析、様々なケーススタディーを通じて考察していきます。英米法の観点と比較をしながら、大陸法に焦点を当てます。具体的には、「契約とは何か」「契約の種類」「提案、承諾、解約、拒否を含む契約書の構成」「約因」「構造防衛」「第三者の権利と義務」「契約の履行」「違反の際の損害賠償」など、基本的な概念を理解できます。

ビジネス法入門 (IBL101)

ビジネスパーソンや法律専門家だけではなく、法律関係に従事していない場合でも事業法の基本原則の基礎を学びたい方へ向けたコースです。実社会の専門的な場面で応用することを目指した内容で、事業、経済、財務、その他関連分野の法律問題で構成されています。このコースで習得したことは、一般的な企業、金融、民間および公的な国際機関などにおいて役立つでしょう。

法における国際関係 (ILR101)

主に国際的な企業間取引での契約における法律との関わりを、それぞれの段階に応じて学ぶコースです。法律に沿った慣例、イデオロギー、組織や官僚の文化の相違など、国際的な関係を結ぶにあたって起こりうる障壁について論じます。また、企業の社会的責任（CSR）と多国籍企業の説明責任などについても学びます。法律関連のディスカッションに参加することで交渉力も身につくでしょう。

知的財産 (INP101)

アメリカで現在適用されている知的財産法の基本的な枠組みを研究するコースです。著作権、特許、商標法の構造を詳しく調査していきます。授業では、知的財産がビジネスの世界に及ぼす影響と知的財産ライセンス契約におけるプロセスの理解に重点を置きます。また企業秘密、トレードドレス、パブリシティー権といった知的財産に付随する問題にも簡単に触れます。

パラリーガル入門 (IPS101)

パラリーガル志望の方を対象とした、必須となる基本的スキルや知識の概要を学ぶコースです。アメリカの法律事務所や国際法律事務所でパラリーガルに求められる知識を主に習得できます。アメリカの司法制度と国際法律事務所の構造についても知識を深めることができます。さらに、実際にパラリーガルが働く現場の複雑な枠組みを理解するための実践練習など、融資や訴訟における役割が提示されます。

法律英語 (LLE101)

弁護士、法学部の学生、ビジネスパーソン、または法律関連のトピックを英語で読み、書き、議論し、理解したいと考える方へ向けたコースです。教材には、英国の慣習法（米国、オーストラリア、カナダ、香港、シンガポール、その他の多くの司法管轄区における司法制度の基本）の概念や、契約および国際貿易などの特定の分野に焦点をあてた基本的な法律用語の習得、リーディングやエクササイズが含まれます。また、制定法、判例法および契約規程を慣習法の発達の過程を通じて検証していきます。

法律文書作成法 (LLW101)

法律文書や弁護士業務に伴う通信文書の作成など、法的文書の英文ライティングを学ぶ入門コースです。一貫性と説得力のあるわかりやすい文書で、法的概念を伝えるための思考やアイデアの構成力を養います。クラス内における文書作成の実践練習によって、読書や議論で学んだ内容も補強されます。弁護士、パラリーガル、弁護士秘書、法律翻訳家、企業の法務部に所属する方、法律関係の仕事に従事している、または法律に興味があり、英語の法律文書の理解および概念化を深め、コミュニケーション力を伸ばしたいと考えている方へ向けた実用的なコース内容です。

リーガルトピックス (LTP101)

現代社会における法律の影響力について、より詳しく学びたいと考える方へ向けたコースです。法律は、書面上の規範としてしか捉えていない傾向があります。けれど、法律文書の知識だけでは法律を習得したとはいえません。法的推論の理解をもって、本当の意味で法律を理解したといえるのです。このコースでは、法的推論の重要性を理解するため、日本法および外国法に関連する問題を分析し、考察します。授業形式は、講師のプレゼンテーションやディスカッションにより構成されます。

法律文書翻訳 (LTS101)

法律文書の（日英／英日）翻訳スキルを磨く入門コースです。法律文や法的文書を作成する上で必須となる特殊な専門用語や関連する言語構成を学びます。異なる種類の法律文書使用し、翻訳の実践練習をします。

法律文書作成法：説得できる文書作成術（1日のワークショップ）(PLW101)

文章により説得する力は、法廷弁護にはとても重要な基盤となります。この一日のワークショップでは、まず、文書作成のプロセスおよび読者の特性を理解することに取り組み、事例集や演習を通して説得力のある法的議論文書作成の基本理念を習得することができます。さらに、全体像を伝え詳細を述べすぎてしまうという落とし穴を避けることに焦点を当て学んでいきます。クラスでは講師が用意するケーススタディーを熟読し分析した後、実際に法的議論の文書を作成する機会が与えられます。

プロフェッショナルライティングコース

効果的なビジネス・ライティング (BWT101)

ビジネスにおいてもっとも一般的なビジネスレターの書き方や、文書のやり取りの正しい形式、内容や構成について学ぶコースです。

ビジネスレポート・テクニカルライティング (BWT202)

ビジネス文書を書くのに欠かせない技能を、6段階でマスターします。実社会におけるプロフェッショナルのニーズを満たす文書を書けるようになることが、このコースの目標です。さまざまな管理職レベルに合ったレポート作成の課題が出され、情報収集、調査テクニック、経過報告書、企画書、要約について学びます。

英文レジュメ作成（1日のワークショップ）(ERW101)

希望の職種につく第一歩は、自分を売り込むことです。その行動を左右するカギはあなたの履歴書にあります。いかにして天職との出会いにつなげるか。その近道は、あなたが作成する履歴書の表現や言葉が導くともいえます。このワークショップでは、あなた自身の内に秘めた輝きを「履歴書」に最大限に反映できるよう採用担当者の目を引く、効果的な履歴書作成術を学ぶことができます。さぁ、一緒に理想の仕事へ向けて前進しましょう!

金融・経済記事の書き方 (FBW101)

このコースは、現在成長している分野への就業チャンスについて調べ、企業情報、合併吸収、株、債券、その他証券に関する記事の書き方の基礎を学ぶコースです。企業の財務諸表から重要な情報を収集する方法やアナリストの報告書の読み方、企業幹部へのインタビュー術、さらには金融や経済記事の読み・書きに不可欠な財務の基本概念についても学びます。

クリエイティブ・ライティング：ストーリーの伝え方 (ICW102)

英語によるフィクションや創作的なノンフィクションの執筆をワークショップスタイルで学ぶコースです。個人的に執筆経験がある方、あるいはクリエイティブ・ライティングクラスの受講経験がある方を対象に文章力をさらに伸ばして自信をつけることを目的とします。

このコースでは、受講生が伝えたいと考えるストーリーをいかに表現し読み手に伝えるかに焦点が当てられます。具体的な指導内容は、ストーリーの構想、視点、自身の内なる声の発展、人、場所、そして雰囲気の描写、ストーリーの運び方、日常的なダイアログ、独り言、キャラクター、感情、対立、動機の伝え方、読み手の注目を引く手法、ストーリーを生き生きとさせる方法、効果的な自身での推敲の仕方など、クリエイティブライティングには欠かせないテクニックの概要を考察します。

受講生には、物語や手記あるいは他のノンフィクションの形式を用いて１シーンを数週間かけて執筆し、グループ内で発表することが求められます。さらに、講師より個別にエディショナル・ガイダンスが与えられ、推敲や書き直しの時間も設けられます。

将来、作品の出版を考えている方のために、エージェント、編集者への原稿の提出など、現実的な出版アプローチについてもレクチャーします。クラスでは、リラックスしながらも、創作への熱意と励みを感じることができるでしょう。

講師のダイアン・ハイブリッジは日本に在住し、仕事をしているオーストラリア人作家です。2作品の小説、「A Much Younger Man」と「In the Empire of Dreams」が、いずれもニューヨークのSoho Press社から出版されています。最近、3作目を脱稿し、現在はオーストラリア・カウンシル文学評議会から文筆家助成金を受けて4作目を執筆中です。作品は、日本語をはじめ各国語に翻訳されています。TUJでも長年にわたりクリエイティブ・ライティングのコースやワークショップで講師を務めています。

ジャーナリズム入門：特集記事の書き方 (MFW101)

ジャーナリズムの世界に身を投じることは、厳しいこともありますが、大変やりがいのある仕事です。強い好奇心を必要とし、収集した情報をまとめ、効果的に情報を伝達するスキルが求められます。このコースでは、ジャーナリズムの基礎を習得し、新聞や雑誌、電子出版のためのリポート、記事の執筆、ストーリーの構築方法等を学ぶことができます。他にも、インタビューやリサーチ、ストーリーの売り込み方等をテーマに取り上げます。また、インターネット時代と言われる今、ストーリーテリングにおけるソーシャルメディアやマルチメディアが果たす役割に焦点をあて、それらが仕事に与える影響についても触れます。

社会科学関連コース

アメリカの歴史を学ぶ (AHT101)

このコースは、ヨーロッパ人によるアメリカ大陸の発見から南北戦争（1861-1865）以前の発展の歩みを中心に、アメリカの歴史における大きな出来事を取り上げて考察します。具体的なトピックは、アメリカ大陸の発見と植民地化、アメリカ先住民との衝突、アメリカ独立革命、西部開拓、南北戦争、歴代大統領と著名人（女性を含む）、政治制度の構築、科学の発展と経済成長です。授業は、毎回数ページ程度のリーディング課題があり、講義とディスカッションから構成されます。

アメリカの歴史に興味を持ち、さらに理解を深めたい方や歴史だけではなくアメリカ社会のトレンドや政治に関する語彙力を高めてディスカッションに取り入れたいと考える方に適したコースです。

アメリカの歴史を学ぶ: 19世紀から現代まで (AHT102)

このコースは、南北戦争終結(1865年)から現代に至るまでのアメリカの歴史に焦点をあて、大きな出来事やテーマを取り上げて考察します。具体的なトピックは、受講生が興味や関心を持つテーマの他、再建期、少数民族（アフリカ系アメリカン、ネイティブアメリカン、移民）、帝国建設、第一次世界大戦、大恐慌とニューディール政策、第二次世界大戦（太平洋戦争）、アメリカ文化と言語の輸出です。毎回、数ページ程度のリーディング課題があります。アメリカの歴史上の出来事や関連する重要表現、その個性の特徴について、さらに理解を深めたい方に適したコースです。特定の受講条件はなく、AHT102コースの修了は必要ありません。

カウンセリング・スキルの基礎を学ぶ (BCS101)

どのような職業を選択しても人と人の交流は避けることはできません。しかし、ここ１０年ほどの間に発達したテクノロジーにより、人と向かい合ってコミニケーションを取る機会が激減している現状があります。メールを通した触れ合いが主流となり、自分の気持ちを相手に伝える手段としてメールを選択する傾向が顕著となっています。その結果、職場などで自分をどのように表現するべきかと悩み自分に対し自信を失ってしまうケースもまれではありません。

このコースでは、そのような問題・不安を抱える人たちに対して、聞く耳を持ち、人と人との繋がりを達成するまでの課程とスキルの習得を目指します。カウンセリングに関する学術論文等でも証明されていますが、クライアントがカウンセラーと心の通い合いを経験することで、人生に対する希望や自分自身を変えようとする新たな起点に効果をもたらすことがあります。

カウンセリングの概念・論理を学ぶことを第一ステップとして、ロールプレイを通じて様々なカウンセリングスキルを実生活に応用できることを目指します。

カウンセリングスキルを習得したい（または興味を持つ）方であれば、どなたでも参加できるコースです。

カウンセリング・スキルを学ぶ（上級）(BCS211)

この上級編となるカウンセリングコースでは、カウンセリングの具体的なプロセス、クライアントの変化過程などを実際に体験し、論理的かつ実践的にカウンセリング知識を習得できます。受講生は積極的にディスカッションやロールプレイに参加し、カウンセラーとしてのアイデンティティ発達過程について自身の体験をもとに情報共有する機会が設けられます。受講対象はBSC101コースを修了された方となります。

日本女性史：女帝からデスペラートな妻たちまで―日本女性史から学ぶ、デスペラートな女から脱出するいくつかの方法 (DHS101)

古代の日本社会は母系制だったと言われます：男性は夜になると恋人の家を訪れ、朝になると戻って行き、生まれた子供たちは母親の元で育てられました。女性のシャーマンや強力な女性地方リーダーたちもいました。

女性は日本史を通じて重要な役割を果たしてきたことは明らかです。奈良時代（７１０－７９４）には八代の女帝が、江戸時代（１６００－１８６８）には二代の女帝がいました。江戸の大奥女中たちはりっぱなキャリアウーマンで、時として下級の武士よりもはるかに高給取りだったのです。１９１８年には漁師の妻たちの不平から出発して、政府に抗議する全国的な騒動が巻き起こりました。一方で、徹底して従順な武士の妻たちや貧しさゆえに売られた女の子たちの秘話は日本史に暗い影を投げかけています。大正時代にはフェミニストの平塚らいてうが、かつて女性は人々の太陽であり希望だったのに、今は月のような存在になってしまったと嘆きました。

今日の恵まれた主婦やキャリアウーマンですら、戦後の豊かさを享受しながらも、出口を求めてデスペラートな気持ちで日々模索をつづけています。―このコースは、日本女性史に輝く女性たちの闘いぶりを探求し、その豊かな知的・精神的遺産から学ぶ試みです。

言語学：言語学習の心理学 (LIN101)

このコースでは、「乳児はどのようにことばを覚えるか」について考察します。誕生前から成人までの言語学習の概要を学び、言語学だけでなく、心理学、精神医学、神経学といった面からも考えていきます。語学教育に興味を持っている方は、ご自身がより深く勉強したい分野が見つかるかもしれません。

言語学：近代の言語学習に関する研究成果の考察 (LIN102)

このコースでは、心理学、社会学、神経学の観点から、言語習得の有効な学習法について学びます。また、自らの言語学習だけでなく、その教授法についても講義していきます。現代の言語学習理論は、それほど専門的ではありません。多少の専門用語を知っていれば十分に学ぶことができるものです。LIN101の受講前でも後でもこのコースは受講可能です。LIN101とLIN102のテーマは連続しておらず、補足的なものです。

心理学入門 (PSY100)

このコースでは、非常に興味深い心理学の世界を探求することができます。まず、自分自身をよく知るために、以下のような質問から授業は始まります。「自分とは、どんな人物なのか。」、「周りの世界を自分はどのように意識しているのか。」、「記憶によく残るものとは何か、また、どのように記憶しているのか。」、「日常生活における感情と気分の役割とは何か。」、「合理的な決断をしているか。」、「今の性格は生まれつきのものか。」さらに授業では、お互いの関係性、他人を魅了する人物とそうではない人物について考察します。その他、偏見や差別の起源、道徳、精神病理学、心理学的な問題（鬱、精神分裂、不安など）、進化心理学、夢、催眠など幅広いテーマを取り上げます。受講生は、希望により追加テーマを提案することができます。このコースが追求する究極の目標は、受講生が自分自身や行動について、より良い理解を得ることです。

この入門コースは、心理学に関する特定の受講条件はなく、どなたでも気軽に参加することができます。唯一必要なものは、さまざまな考えを他人と共有したいと思う純粋な心と自分の信念を時に立ち止まり考えることです。

社会心理学 (PSY103)

授業では、例えば、性格の不一致、人間関係における問題、心理操作、人事管理の原則など、受講者自身が選んだ問題を中心に取り上げます。心理学の受講経験は必要ありませんが、受講者にはリーディングが課せられ、積極的にディスカッションに参加することが求められます。心理学は、職場か

ら私生活にいたるまで、社会生活のあらゆる場面で応用できます。家族関係、友人関係、職場での人間関係には心理学的要素が強く働いており、心理学的な視点を身につけることはより良好な関係構築に役立つでしょう。

ポジティブ心理学（2日間のセミナー）(PSY104)

ポジティブ心理学とは、わたしたちが本来あるべき「よい」状態・生き方を検証する心理学の一分野です。今、注目が集まるエキサイティングな「ポジティブ心理学」の世界を探求してみませんか。示唆に富んだディスカッション展開やさまざまなクラスアクティビティを通じて、ポジティブ心理学がもたらす幸福感、キャリアや生活における充実感について理解を深めることができます。

セミナー1日目：幸福とは何かを理解し、仕事のオン・オフでより高い効果を得ることを目指します。まずは、個々の強みを見極め、それは個人レベルと集団レベルではどのように作用するかを考察します。また、その強みを最大限に生かし、より良いパフォーマンスにつなげ、充実感を得る術を習得します。さらに、「フロー」という精神状態を維持する素晴らしさ、理論や考え、より大きな成長と活力へ向けたアプローチ手法を学びます。

セミナー2日目：ポジティブ心理学をリーダーシップ、意思決定、組織の変革、さらには一般的な仕事と生活という特定部分に応用することを目的とします。このセミナーは、ただ楽しく愉快に過ごすのではなく、いかに人間が自身を開花させることができるかを学ぶ、心理学への冒険旅行と考えてください。組織リーダー、マネージャー、教師、職業を問わず興味を持つあらゆる方へお勧めするセミナーです。

心理学：ライフステージを考える (PSY105)

授業では、例えば、性格の不一致、人間関係における問題、心理操作、人事管理の原則など、受講者自身が選んだ問題を中心に取り上げます。心理学の受講経験は必要ありませんが、受講者にはリーディングが課せられ、積極的にディスカッションに参加することが求められます。心理学は、職場から私生活にいたるまで、社会生活のあらゆる場面で応用できます。家族関係、友人関係、職場での人間関係には心理学的要素が強く働いており、心理学的な視点を身につけることはより良好な関係構築に役立つでしょう。

脳の働きを活性化させよう! (PSY109)

思考が固定され堂々めぐりの状態の時、脳に刺激を与えたいと思ったことはありませんか。実際に脳を手に取り出し、振り回してみることなどできません。その状況を打破するには、脳を理解し、その機能を効果的に活用することが必要です。この10年から20年の間、テクノロジーの進歩にともない脳科学の分野は飛躍的に発展し、わたしたちにとって身近なものになりました。このコースでは、基本的な脳の働き、学習プロセス、損傷からの機能回復、潜在能力等を学習します。その他、受講生が関心を持つテーマも取り上げる予定です。

英語教育コース

効果的な英語指導法 (TEJL-1)

このコースでは、以下のトピックを取り上げて最も効果的な指導法を考察します。

言語習得のプロセス、レベル・年齢別の教材とアクティビティ、モチベーションや学習意欲を高める方法、リスニング・スピーキング・リーディング・ライティング指導と4技能の統合および流暢さを指導。授業形式は、講義とディスカッション、参加型課題によって構成されています。現在教員として指導にあたっている方や将来教員として活躍されたいと考える方へ向けたコースです。

語彙・リーディング指導法 (TEJL-3)

言葉って何だろう。言葉をどう教えたらいいのだろう。語学教育とリーディングの関係は、どうあるべきなのか。最近の研究によって、こうした疑問についての手がかりが明らかになりました。このコースでは、以下のトピックを取り上げ、ボキャブラリー（語彙）とリーディングに関する問題を考察します。言葉の学習、チャンキング、語彙学習方略、ストーリーに触れる学習法、復唱、多読など。受講生は、こうした数々の課題と自身の担当するクラスとの関連性を熟考し、習得したスキルを自身の教育現場で応用することができるでしょう。

コース・デザインと語学力の評価方法 (TEJL-4)

言語習得のためのコース・デザインは、年齢・能力別の学習プロセスを十分に理解したうえで始める必要があります。成績の評価方法は、成績に応じた個別指導や授業内容を組み変えたり、指導の一環として用いることができ、コース・デザインの初期段階で欠かすことのできない項目です。スピーキングや多読といったクラス内のアクティビティも評価に有用です。受講生は、指導力の幅を広げ、自信をもってコース・デザインを実践できるようになります。

英語教師のための検定試験指導法（1日のワークショップ）(TEJL-7)

英語能力検定試験は数多くあり、代表的なものとしてTOEFL、TOEIC、英検、ケンブリッジ英検、IELTSなどが挙げられます。こうしたテストは、英語の4技能（リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング）を測る問題で構成されていますが、それぞれが異なる採点方法を設けています。

テスト対策講座を受講する学生は、より良いスコア結果の取得を目指し、講師の指導力に大きな期待をよせています。また、試験会場という独特の雰囲気は、受験者にとってストレスをもたらします。普段の授業で習う日常で使用する読み書きとは異なり、攻略法を念頭に入れながらテストに望むことが求められます。

このワークショップでは、実際の授業で活用できる様々な指導法を紹介していきます。異なる種類の検定試験について、その出題傾向や攻略法を十分に理解し、生徒のスコア目標達成に向けた効果的な指導法を習得することができます。検定試験における類似点にも注目し、基本となる指導法を習得することで、そのスキルを様々なテスト対策の指導に応用することができます。

ワークショップ修了者は、英語教師として自信を持ち、実践的な指導方法の幅を広げることができるでしょう。

児童教育の考察と指導法 (TEJL-8)

子どもは、学習方法やその難しさを知らずに言語を学び始めます。講師やカリキュラム開発者にとって最も基本的な課題は、子どもたちの学習意欲を維持し続け、達成感を得る楽しさを導き出すことです。幸いなことに、わたしたち大人は指導法に対する恐怖心や偏見を克服し、効果的に児童に教えることができます。このコースでは、心理学の基礎や児童言語習得論、年齢に応じたアクティビティやその指導法をカバーします。また、理論的背景の考察や模擬レッスンの実施等、授業実践に欠くことのできない内容も含まれます。

NGOマネジメントコース

社会変革のためのコミュニティ組織（1日のワークショップ）(COS101)

このスキルベースの集中型ワークショップは、一般の人たちにコミュニティーとの関わりをもたせる手法に基づいています。授業ではコミュニティ組織の背景や歴史を振り返った後、問題、ネットワーク、戦略、計画開発に対する取り組みの手法や具体的なステップに焦点をあてます。受講生は、プレゼンテーション・ディスカッションやグループワークを伴うワークショップ形式で学びます。もっとコミュニティに関わりたいと考えるすべての方にお勧めするワークショップです。

災害マネジメントとNGOの役割（1日のワークショップ）(DMA101)

災害発生時にNGOが担うべき応急対応、復興、被害抑制等の災害マネジメントを学ぶ1回完結型のワークショップです。今、世界が直面している「災害」という大きな課題に焦点をあて、さまざまな危機的状況下を視野に入れたアプローチ方法を紹介します。クラスアクティビティとして、プレゼンテーション、ディスカッション、シミュレーション活動を行います。あらゆる課題に立ち向かうべく、さまざまな団体で実践されているマネジメント手法を考察します。

グローバルな問題とそれに対する国際NGOの取り組み (NGO201)

NGO101を修了後も続けて勉強したいという方、または非営利NGO部門や非営利NGO部門が実際に取り組んでいる社会問題について知識を深めたい方向けのコースです。NGOが現実に抱えているさまざまな問題を取り上げ、実際の取り組みを中心に学んでいくことで、NGOの手法に対する理解を深めます。また、因果関係を正しく理解するために、オンライン・リーディングも採用しています。授業では、積極的にディスカッションやグループワークへの参加が求められます。学期末には、自分が選んだNGOの事業について発表します。

日本国内の社会問題に対する非営利NGOの取り組み (NGO212)

日本の非営利NGOについて幅広い知識を身につけたい方のためのコースです。日本国内の問題、および地域のNGO組織に関する知識を深めたいと考えている方向けで、実際の問題について考察します。諸地域の問題に対する日本の非営利NGOの取り組みをより深く理解するために、オンライン・リーディングを採用しています。また、問題とその解決手法から得られた情報を応用するロールプレイを行います。NGOが実際に取り組んでいる事例を学ぶことで、NGOの手法に対する理解を深めます。授業では、積極的にディスカッションやグループワークへの参加が求められます。学期末には、自分が選んだNGOの事業について発表します。

NGOの役割と機能 (NGO301)

女性の権利、飢餓、HIV／エイズ、貧困、および移民労働者をはじめとするさまざまな社会問題に対するNGO・NPOの取り組みを学ぶクラスです。まず問題の因果関係を学び、それらの問題を解決するためにNGOが実施している地域規模またはグローバル規模のプログラムを中心に学習します。日本の組織についても触れ、どのように世界の諸問題と関係しているかについて知識を深めます。毎週リーディングが課せられ、ディスカッションへの積極的な参加が求められます。授業は、英語で行われますが、講師は日本語も堪能です。

地域開発の推進 (NGO401)

地域を社会的ネットワークの一部として考え、持続可能な地域開発を進める方法について学ぶコースです。前半では、持続可能な地域開発における決定的な要素やファシリテーターとしてどのような役割を果たせるかを議論します。後半部分では、地域開発の推進に実践されているさまざまな手法について学びます。授業は受講者参加型のワークショップ形式で行われます。

NGOの法律原理入門 (NGO501)

NGOが陥りがちな、次の4点に関する問題について学ぶクラスです。

1) 優れた統治、業務、管理（倫理、透明性、評価を含む）

2) NGOの活動に関係する法律、制度、規定の枠組み（市民の不服従に対する刑事上の制約を含む）

3) 市民社会と政府の官民協力（資金調達や減税などのサポート構想を含む）

4) 国連機関、世界銀行その他の金融機関などの国際機関との関係（サービス提供、説明責任、査察、諮問のメカニズムを含む）

また、NGOが抱える問題についての認知度を上げるためのメディア戦略、支援運動のガイドラインについて学ぶチャンスもあります。セミナー形式のワークショップです。

NGOの管理とその問題 (NGO601)

専門的なスキルを身につけ、非営利NGOの運営について学びたいと考える方のためのコースです。クラスでは、NGOが抱える具体的な問題について解決策を探り、こうした問題に対応するための分野横断的なアプローチを実際に計画します。オンライン・リーディングを通して、手法や課題、ケーススタディを学びます。授業では、積極的にディスカッションやグループワークに参加して、クラス・プロジェクトを完成させます。

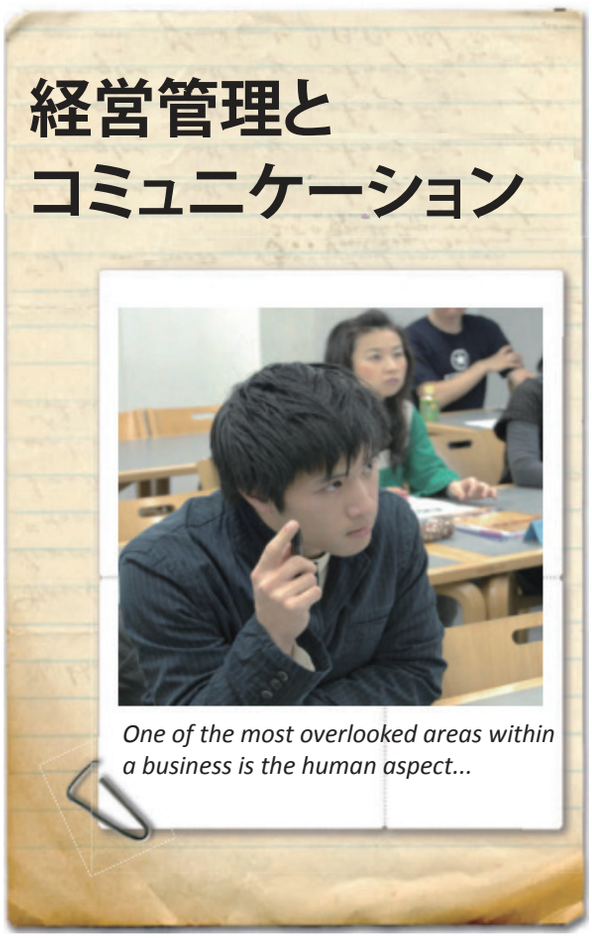
NGOにおける実用的ファンドレイジングのすすめ（1日のワークショップ）(PWW102)

このワークショップは、NGOが行う多様な戦略的ファンドレイジング（資金開拓）と多くの団体が直面する問題について考察します。主に、授業は補助金、関連行事とパートナーシップの3項目に焦点をあて、講義やディスカッションを組み合わせた形式で行われます。さらに、ワークショップ修了者が個々の具体策や計画を見出せるようにグループ間における実践演習も取り入れます。さまざまな経験や仕事をもつ方に

参加していただけるワークショップです。受講生はグループに分かれ、ファンドレイジング計画の立案に取り組みます。

ボランティア・マネジメント（1日のワークショップ）(VMT101)

ボランティアのマネージメントにおける全ての段階に応じて授業が行われます。団体規約の評価、仕事内容を決定、人材選択、オリエンテーションおよび能力開発、モニタリング、モチベーションの継続、ボランティア・バリューイングシステム、さらには直面する様々な問題点がテーマとして扱われます。授業は、講義、ディスカッションおよびグループワークにおける実践演習から構成されます。ワークショップ修了時に、受講生はボランティアの採用やモチベーションアップにおいて、より具体的なノウハウを習得することができます。様々な経験を持つ方に参加していただけるワークショップです。



経営管理一般

有能なマネージャーを目指して（1日のワークショップ）BEM101-FA13

一般的に「マネージメント」の捉え方は幅広く、明確な定義が存在しないと言っても過言ではありません。このワークショップでは、真のマネージャーの役割とスキルについて、プランニング、意思決定、組織構築、コミュニケーション、チームをリードすること・コントロールすることの違いなどについて学びます。さらに、企業や組織、ビジネス全体を把握するために必要な、環境問題や文化的要素など、国際的なビジネスにおける課題についても学びます。ケーススタディに加え、一般的なビジネス慣習や戦略なども取り上げ、経営の一端を担うマネージャーとして必要な基本知識を身につけることができます。

ビジネスプランの立案と遂行（1日のワークショップ）(BPL101)

実業界には「計画を怠るのは、失敗の計画を立てるようなもの」という古い格言があります。起業を志す人の中には、準備もなく挑戦する人も少なくありません。このワークショップでは、新規事業を立ち上げ、事業の発展とともに成長する能力を備えることができるよう、起業の基礎を理解し、アイディアの構築をビジネスプランにつなげていきます。ビジネスの成功に必要な重要要素を分析して明らかにすることによって、アイディアを評価し、成果物を生み出すことを学びます。

ビジネス・マネジメント原論 (BUS101)

マネジャーが広い見識を持って意思決定するためには、ビジネスの世界で長年働いてきたか、足を踏み入れたばかりかに関わらず、ビジネスの全側面における幅広い知識を持っていることが重要です。このコースでは、ビジネス上の主要テーマといえる経済学、運営と財務管理、労使関係とモチベーションに関する概説を紹介します。さらに、SWOT分析の実施、ターゲット市場の決定、投資の正味現在価値の計算、チームの文化的意識の確認、会社の健全性を測定するための財務比率の計算といったビジネスの主要機能について紹介し、考察していきます。実務経験がなくビジネス関連の修了証書取得に興味を持つ方には必須のコースです。

ビジネスの実務経験がある方には、MBA200コースの受講をお勧めします。

国際ビジネスマネジメント (BUS200)

最近のビジネスマネジメントは非常に複雑化しています。常に変化し、その勢いは止まりません。ビジネスの基礎知識を既に習得しているなら、マネジメントについて掘り下げて考えてみませんか。より有能なマネージャーであるためには、あらゆるビジネストピックを網羅し、詳しく検証する必要があります。

ビジネストピック例：ビジネスモデルと組織構造、インターネットコミュニケーションがビジネスに与える影響、めまぐるしく変化する経済情勢への対応、個人・チームレベルにおけるプロダクティビティの向上、従業員のモチベーションにおける傾向、マネジメントとリーダーシップにおける重要事項、国際マーケティング、技術革新、その他あらゆるビジネス戦略

また、受講生自身が興味を持つビジネストピックの提案も歓迎します。

最新の学術・経済ジャーナル、ポッドキャストやインターネット動画を利用し、さまざまな課題について理解を深め、より深く幅広いディスカッションを目指します。オンラインコースという特徴を生かし、より柔軟に「学習」「ディスカッション」「タイムマネジメント」を可能にします。受講生は定期的に行われるオンラインディスカッションへの参加が求められます。多忙な方にこそお勧めするビジネス全般に関わるスキルアップを目指すオンラインコースです。

真のビジネスパーソンのためのコミュニケーション・スキル（1日のワークショップ）(CSB101)

顧客、マネージャー、同僚らとのコミュニケーション・スキルは、ビジネスパーソンにとって重要であるにもかかわらず、それを学ぶ機会は大変限られています。このワークショップでは、演習を通じてさまざまな関係構築法と質問のテクニックを修得し、コミュニケーターとしてのレベルを高めていきます。

最高のカスタマー・サービス:アプローチと実践トレーニング（1日のワークショップ）(ECS101)

窓口として最初に顧客と接するカスタマーサービスは、会社の製品/商品と顧客の間で重要な役割を担っています。円滑なコミュニケーションだけではなく、顧客の心をつかむカスタマーサービスは、ビジネスブランドの成功にも大きな影響を与えます。会社の顔といえるカスタマーサービスに所属するスタッフの接客態度を継続的に改善し、現状の問題点に積極的に取り組む姿勢が、常に最高のサービスを提供することにつながります。

このセミナーは、以下のカリキュラムにより構成され、トップレベルのカスタマーサービスの習得を目指します。

1）リーダーシップとチームマネジメントによるアプローチ手法

2）顧客満足、その価値の創造に貢献するフロントマネジャーの手腕

3）クレーム対応と対処法

4）顧客との接点や販売チャネル等、あらゆる面を考慮し、一貫したカスタマーサービスの管理を行うこと

また、窓口となるカスタマーサービス部門だけではなく、関連機能を担う部署（人事、マーケティング、マネジメント全般）にも注目して問題に取り組みます。このセミナーでは、カスタマーサービスに特に力を入れるすべての業種・企業に応用可能な知識とスキルを習得することができ、カスタマーサービスにおける受講生自身の経験やアプローチ方法をクラス内で共有し、さまざな分野のサービス業を学ぶ良い機会になります。

国際ビジネス文化 (IBC101)

文化によってどのようにビジネスプロセスが形成されるのか、また、文化がビジネスプロセスにどのような影響を与えるかを検証するコースです。一部の国・地域の歴史、政治・経済制度、宗教、社会的価値観、地理に着目し、理論と実例分析を組み合わせてワールドワイドに取り組みます。ビジネスに興味がある方、または実際にビジネスに携わっていて、国際ビジネスの中で多様な文化の問題に触れたい方におすすめのコースです。

セルフ・リーダーシップを学ぶ（1日のセミナー）（SLS101)

リーダーシップという概念は非常に複雑です。ある人は「命令」を通して部下をリードし部下はそれに従うことを期待します。またある人は、今日「セルフリーダーシップ」と呼ばれる自らが「お手本」となることを通して部下をリードしています。後者のセルフリーダーシップ力は21世紀のビジネスプロフェッショナルにとってより必須な能力です。このセミナーでは、自信を持って自分自身を導く方法を獲得し、ひいてはお手本として他人や組織を内面からインスパイアし導くリーダーを育てることを目的としています。BeTARRフレームワークを通してセルフリーダーシップの重要性を理解するだけでなく、実践的なスキルを身につけることができます。「学問のすすめ」の著者であり一万円札にもなっている福沢諭吉はかつて「一身独立して一国独立す」と述べました。セルフリーダーを育てることで組織は強く独立した組織をつくりあげることができます。コース修了時に、受講生は自分自身を導くことにより自信を持て、ひいては他人や組織をより効果的にかつ正しく導けることができるようになるでしょう。

国際貿易 (INT101)

国際経済、通商協定と自由貿易協定、貿易に影響する世界の政治問題と法律問題、外国為替の仕組みと起業家の市場参入戦略などについて理解を深めるコースです。講義では、今日および近い将来、国際貿易に影響する実務的問題の実例を基にディスカッションを行ないます。

チェンジマネジメント（旧:「チェンジマネジメント（変革管理）」）(LMC101)

チェンジマネジメントにおいて、変革を進めるリーダーは、いかに組織転換を助長する環境作りができるかを考える必要があります。そのプロセスには、社内の抵抗を抑え、管理し、明確なビジョンを提示するうえで社員の共感を得ることが重要といえます。変革を積極的に進めるチェンジリーダーと組織のマネージャーは、その業務において相反するポジションに見られがちですが、両者ともに改革を成功に導くために重要な役割を担っています。このコースでは、受講生の仕事に直結する組織変革モデルをディスカッションを通して考察します。さらに、ハーバード・ビジネス・スクールのジョン・コッターにより開発された8段階におよぶフレームワーク、ボストンコンサルティンググループにより創出された変革の成功率を査定するDICEモデル、組織構造改革におけるイニシアチブの成功の可能性を高める等、さまざまなアプローチ方法を分析します。このコースにおける最終目標は、チェンジマネジメントの世界を理解し、組織変革を「指導する」・「マネジメントする」2つのサイドからそれを実現する術を習得することです。誰もが一度は直面するであろう「チェンジ（変革）」に興味を持った方は、どなたでも参加できます。

Lean Startupで学ぶ起業術 (LSU101)

Lean Startup理論を実践し、起業を考えている方へ向けたコースです。20世紀全体を通して、ビジネスピープルの間ではマネジメントと起業は全く別のものと考えられてきました。ところが、1980年代の中頃にイノベーションによってピーター・ドラッカーが示した両者の深い関連性がその考えを大きく変えたのです。それ以降、イノベーション、新製品開発、事業の立ち上げは注目の話題となってきました。しかし、その注目の的はいつもスティーブ・ジョブズのような芸術性や能力を求める声ばかりでした。2011年、エリック・リース著書「The Lean Startup」によって、さらに大きな変化を迎えることになりました。その新規ビジネスを立ち上げる手法と新製品の開発手法は世界中で大きな反響を呼び、支持を集めました。この手法はトヨタ生産方式に起源をもつといわれ、現代ビジネスとプロジェクトマネジメントにおけるベストプラクティスともいわれています。また、Lean Startup手法のすべては、アイディア形成、顧客開発、方向転換（あるいは辛抱）の決断を何度となく行うことにあります。このコースでは、まず、他の起業戦略との比較から考察し、段階的にLean Startup手法を学んでいきます。受講生には、この手法を自身の起業アイディアに取り入れ、実践する機会が与えられます。このLean Startup入門コースは特定の受講条件を設けていませんが、Googleドキュメントを作成し使えること、さらに、ビジネスマネジメントまたはプロジェクトマネジメントのコースを1つ修了していることを強く推奨します。

序論・MBAシリーズ：MBA 10日間 (MBA101)

マーケティング論、交渉術、財務学、リーダーシップ論、事業運営法、起業家精神、経済学、会計学など、経営管理の主要原理についての基礎知識を学ぶMBAプレビュー（序論）・コースです。戦略的・重要決定は、いかにしてシニアマネジャーレベルで行われているのか。ビジネスを優位に進めるた

めの戦略を考察し、成功するためのさまざまな要素を明らかにしていきます。このコースは、将来ＭＢＡへの挑戦を検討されている方にはもちろん、政府・民間機関など、あらゆるビジネスの現場でマネジメント手法を活用したいと考える方へ向けたものです。講義・ディスカッション・ＭＢＡレベルのケーススタディの組み合わせを通じて、受講生はそれぞれの職場でフルに活用できる戦略的なコンセプトや分析的アプローチを習得できます。

ビジネス交渉・実践スキル (NEG101)

世界中のあらゆる場面で交渉は生まれています。しかし、ビジネス交渉は最も重要視されるべきものではないでしょうか。このコースでは、受講生自身がどのようなタイプの交渉を行うネゴシエーターかを把握し、様々な交渉手順や戦略を取り入れながら最善の交渉術を見出すことができます。さらに授業では、文化が交渉に与える影響力や感情の働き、人種・性差別、緊急を要する困難な状況における交渉場面を取り扱います。受講生は、交渉の理論・戦略方法を学び、幅広いテーマによるロープレー形式で実践演習を行います。

起業戦略 (SOH102)

自営という言葉は簡単に聞こえますが、新興企業の多くは、基本を無視して失敗の道をたどるケースが多いのが現状です。このコースでは、実務的・理論的な知識がある方を対象に、起業する際に欠かせない戦略やその立案方法を教えます。市場分析とポジショニング、財務計画、経営管理、経営資源管理など、発案から事業計画の作成までを学びます。組織、マーケティング、財務管理、人材など、事業にかかわるあらゆるテーマを扱いますので、起業を考えている方にとっては、客観的かつ現実的に思考できるようになり、成功する手段が身につきます。

ビジネスのための統計入門 (STB101)

リスクを伴う状況下での的確な意思決定に必要な基本的統計ツールについて概観するコースです。確率の法則、正規分布、t分布、サンプリング、信頼区間、古典的な回帰分析などを主題に、基本的な統計概念と統計方法ならびに簡単な統計ソフトウェアの操作法を学びます。分析的思考力を身につけたいと考えている方に最適のコースです。

人材管理

マネジャー、チームリーダー、自身のためのコーチング・スキル（1日のワークショップ）(COA101)

部下が限界を感じているように見えることがありませんか。あなた自身は限界を感じていませんか。もし思い当たるようならば、あなたや周りの人々を閉塞状態から解放し、前進する手助けをするコーチング・スキルを学んでみませんか。この1日ワークショップでは、1）限界値と信念を確認する、2）限界値と信念をポジティブな推進力に変える方法、3）他者と自己を導きポジティブな変化を実現するコーチのようにコミュニケーションする方法、についてディスカッションとロールプレイを通して学びます。

問題解決と変換能力 (CRT101)

異文化間対立はどのようにして発生するのか、そして対処するための問題解決戦略の策定方法を学ぶコースです。異文化間に根付く対立について、理論と実践を統合したモデルで説明していきます。個人、もしくはグループなど、さまざまなシチュエーションの事例を取り上げ、幅広い分野で役立つ人事管理術を身につけるサポートをします。

組織における行動理論 (EOB101)

このコースは、新しい人材管理課程のひとつです。職場での行動に起因する問題を取り上げ、その行動について理解を深め、予測できるようになることを目指します。自己評価演習、グループディスカッションを通じて、個人、グループ、組織のシステムについて慎重に考察していきます。「現在では大半の従業員にとってお金はやる気を引き起こすものではない」「幸せな労働者は必ずしも生産性が高いわけではない」「グループ内の衝突はパフォーマンスを上げる」「電子メールは効果的なコミュニケーション手段とは言えない」など、興味深く議論の多い問題を取り上げます。また、性格、柔軟性、変化への適応性、意欲、異文化経営論、リーダーシップと信頼の関係などについて、個人またはグループ調査も行います。

人事給与体系の基本 (FOC101)

給与分析の全過程を基礎から学ぶコースです。分析方法を学ぶことにより、様々な情報元（組織内文書・主要人物・外部情報等）から必要な情報抽出を行いベストプラクティスの見出し方、また直接、間接報酬の要素、業務評価方法や報酬決定のために必要な分析の要素についても理解できるようになります。さらに、評価報酬制度についての賛否、給与体系改訂による内部組織構造への影響等を考察します。コース修了者は経営戦略全般、企業理念に、より連携した報酬制度の立案が可能となるでしょう。

難しい顧客／同僚への接し方（１日のワークショップ）(HDC101)

人と接することは時には上手くいき、時にはそうはいかない常に興味深い経験をさせてくれるものです。このコースは、私たちが人生の多くを費やして接し、ストレスの原因ともなっている2つのグループである「顧客」と「同僚」とのやりとりにまつわる難しさに注目します。個人の成り立ちを見ることによって、どのような行動パターンが生成され、またどの「ボタン」がその行動のきっかけとなるかを理解する態勢を整えます。反応を分析することによって、頻繁に起こりうる困難な状況を予期し、先手を打ち、対応して解決に取り組みます。研究結果と実生活での例を用いて、難しい顧客や同僚と上手く接することができるように包括的な理解を受講者に促すことを目的とします。

人事マネジメント (HRM101)

どのような組織でも、その組織の一員であるかぎり人事方針の影響を受けることになります。この入門コースでは、組織が人材をどのように確保し、活用し、分類するのか、人材管理の方法について学びます。また、選考、採用、研修および給与決定などの一般的な人事機能が組織の成功と競争力にどのような影響を及ぼすかについても検証していきます。

人材開発：人事プロフェッショナルのためのテクノロジー導入 (HRM201)

組織において、トレーニングは重要かつ戦略的な役割を担うものです。このコースでは、その具体的な機能に着目し、トレーニングおよび知識共有の問題にITを活用した効果的な解決法で取り組みます。授業はインターネットを利用した非同期型学習で、トレーニング概論の考察から段階的にオンライン学習管理システム、ソーシャルメディア、ウィキ、他アプリ

ケーション等、様々なツールを活用したトレーニングプログラムのデザイン構築を学習します。学習テーマとして、トレーニングの開発プロセス、成人学習理論、ニーズ評価、トレーニング評価を取り上げます。現在利用できる様々なテクノロジーを導入し、今、組織では必要に応じたトレーニング手法が実践されています。

労働法 (JLL101)

日本における労働法の基本原則に関するガイドラインを提示するコースです。労働法の普遍性と特性をより深く理解するためにケーススタディ、労働基準法、関連法規を考察します。授業では特に労働契約の作成と終結、労使関係の発展に関する法的規制に焦点があてられます。コース修了者は、日常業務で直面する労働法関連のあらゆる問題に実践的なアプローチをもって対処することができるでしょう。受講生はリーディングの課題をこなすことが求められます。

パフォーマンス・マネジメント（旧：人事考課と査定方法」）(PMA101)

人事がより積極的に企業戦略に組み込まれるようになった近年、その業績評価システムは発展・普及してきました。かつては評価システムも限られていましたが、現在は社会的かつモチベーション側面から見た「人」を中心とする評価が重視されています。人事考課を正しく機能させるためにも、期中のパフォーマンス・マネジメントは全体に関わる一つの要素として切り離すことはできません。このコースでは、人事考課の基本を学び、パフォーマンス・マネジメントにおける建設的な査定の仕方に重点を置いて考察します。さらに、理論に基づいたディスカッションを通じて、受講生が自身の仕事に応用できる授業アプローチを行います。経営的な側面だけではなく社員も含む両サイドの課題に取り組むため、組織内の全てのポジションに有用なコースです。業務パフォーマンスに関連する複雑な仕組みに興味を持った全ての方にお勧めします。

ポジティブ組織心理学 (PSY106)

なぜ特定の個人、チーム、および組織が稀有な存在になりえるのか。

この問いを探求すべく、、今注目されているポジティブ心理学の理論的根拠、ポジティブ組織論、ポジティブ組織行動論を考察するコースです。一般的に日常で活用できるポジティブ心理学の概要を復習した後、以下のテーマを取り上げていきます。心理資源が人材配置に担う役割、全体的なパフォーマンスとその開発、良い意味で枠にとらわれず組織を高みへと導くリーダーシップ性、組織変革への先駆けとなるポジティブなアプローチ、長所に基づいたジョブ・クラフティングなど。他にも組織心理学における興味深い理論やデザインを通じて、今、最先端の企業が目指す新しい「成功」の定義にも注目します。受講対象は人材管理の分野に従事する方だけではなく、組織で働くすべての（リーダー、エグゼクティブマネジャー、あらゆるポジションのスタッフおよび従業員）方に有用なコースです。また、教師やコーチ、カウンセラーの方にもプラスとなる考え方や理論、活用法など、有益な情報をディスカッションのテーマとして取り上げます。

人材の選定・育成方法：適材適所の実現に向けて（1日のワークショップ）(SDP101)

特定のポジションに対して学歴・職歴ともに十分な資格をもつ人材を採用したつもりが、結果的に戦力とならない。こうした人材確保におけるパラドックスは、今日の会社組織においてよく耳にする問題のひとつです。しかし、実際の問題要因は資格以外にも多々あるものです。

このワークショップでは、偶然に探し当てるのではなく明確かつ適切な判断をもって優秀な人材確保を行うべく、問題点やその改善方法に取り組むことを学びます。さらに、ダン・ハリソン博士が開発した従業員の能力発展の可能性を予測、計測するための理論と評価手法として広く知られるHarrison Assessment (HA)のコンセプトや基礎知識の習得を目指します。

このワークショップへの参加が、今後のあなたの会社における人材確保を左右することになるでしょう。すべての採用に携わる方へ向けたワークショップです。

プロジェクトマネジメント

プロジェクトマネジメント入門 (BPM101)

プロジェクトマネジメントは組織の大小に関わらず、あらゆる経済セクターに価値を創出するものです。また、ニュースレターや新製品、空港建設であろうと、ひとつのプロジェクトを立ち上げから成功へ導くための応用方法論として必須のスキルといえます。この50年の間、プロジェクトマネジメントは、その難易度、責任性、コンセプト等を含むことから、あらゆる分野で不可欠なビジネス手法として急成長してきました。このコースでは、まさに21世紀の現代的なプロジェクトマネジメントの視点から必須となるツールやアプローチ方法を考察します。

受講生は、まずケーススタディを通じてチームが直面するであろう課題に取り組みます。

クラスアクティビティや教材は、グルーバルプロジェクトにおけるクラウド技術を利用した分散型モデル、多文化プロジェクトマネジメントを含むチームプロジェクトに沿った内容となります。実践的な研修トレーニングとして、プロジェクトの立ち上げから実行までを学び、受講生自身の職場でも活用できるスキル習得を目指します。このコースのメリットを十二分に享受するためにも、受講生は組織における実務経験およびインターネット接続、グーグルアカウントを有する必要があります。

プロジェクトマネジメントの応用（2日間のワークショップ）(BPM103)

アジア・太平洋のビジネス・シーンにおけるプロジェクトマネジメントは、今や組織にとって不可欠なビジネス手法といえます。この講座は、忙しい社会人の方が限られた時間を有効に使い、プロジェクトマネジメントを学ぶ2回完結型のワークショップです。アジア・太平洋地域に拠点を置く企業２社の事例を通じて、両企業の将来を決定する重要なプロジェクトを勝ち取ったプロセスを考察します。さらに、プロジェクトマネージャーが直面する一連の問題点を取り上げ、プロジェクトの定義、計画および遂行へ向けたフレームワークの活用を目指します。実践トレーニングとして、事例に基づいた成功および改善点の検証を行い、受講生自身のプロジェクトに応用します。ワークショップ修了者は、より積極的な共同・連携を行い、プロジェクトを成功に導く術を習得することができます。この合計12時間のワークショップは、プロジェクトマネジメントの入門/リフレッシュコースとして1.2継続教育単位を取得することができます。公式なプロジェクトマネジメントの教育研修としても認定されています。

PMP受験対策コース (BPM105)

マネジメントスキルの資格であるPMP試験の受験対策を集

中的に行うコースです。指定のテキスト（PMPガイド第5版）を使用し、システマティックかつスピーディーに問題演習をつむことができます。プロジェクトマネジメントのコンセプトを学ぶにあたり、ケーススタディーやグループ作業を通して理解を深めることを目標とします。さらに、授業では攻略法の紹介や毎回練習問題に取り組みます。特に半年以内に受験を考えている方に適切なコースとなります。

コラボレーティブ・プロジェクト・マネジメント (BPM202)

あらゆる組織において、プロジェクトは新しい価値を創出するものです。近年では、複雑性、コンフリクト（さまざまな衝突）、動乱を効果的に処理することが、この価値の創出に重要な意味を持ちます。20世紀に個々のプロジェクトマネジャーが活用してきたテクニックが今も必要とされる一方、それだけではもう十分とはいえない時代に来ています。簡単には解けない複雑な問題に立ち向かうべく、プロジェクトマネジメントは根本的により透明性のある、社会的かつ政治的なものへと変化しています。まさにこれが、コラボレーション型プロジェクトマネジメントと呼ばれるものです。21世紀では、システム思考と人を扱う能力、そしてクラウド型ツールを一体化したものをコラボレーティブシステムの実践と呼ぶことができます。

プロジェクトマネジメントをチームスポーツとしてとらえる今、このコースは実務研修を積む最適な学習環境を提供します。さらに学習の幅を広げるためのケーススタディを通じて、グローバルに展開するプロジェクトのさまざまな課題を経験し、コラボレーティブな手法で取り組みます。チームごとにプロジェクトのモジュールを作成し、直面する問題に対するマネジメント決定を下し、さらに、プロジェクトについてクラスで発表、分析、ディスカッション、フィードバックを行います。定期的なウォークスルー（実践指導）を通じて、十分なスキルと自信を持ってプロジェクトの管理から発表まで行えるようになります。

入門コースとは異なり、人を扱う能力とコラボレーション、クラウド型ツールの利用に焦点をあてたコースです。Googleドキュメントを作成し使えること、さらに、ビジネスマネジメントまたはプロジェクトマネジメントのコースを1つ修了していることが望ましいです。

エグゼクティブITマネジメント

ITガバナンスおよびコンプライアンス (GOC101)

適切な管理やプロセスの整備は、企業の効率化や競争力の向上に役立ちます。ITガバナンスの好事例や透明性・信頼性・企業の説明責任などについての一般に認められた基準について、知識を得ていることが重要です。中級から上級管理職の方、あるいはそれを目指している方が、組織において健全な経営決定を下す際の指針となる知識を得られるコースです。

ITマネジメント入門 (ITM101)

ITマネジメントとは何か。CIO（最高情報責任者）の責務と課題は何か。このコースでは、ITマネジメントとその責務と課題について理解を深めていきます。ケーススタディやオンラインリソースを通じて、マネジメントシステム、プロジェクトマネジメント、ITポリシー、データストレージおよびデータマイニング、予算編成、セキュリティとプライバシー、スタッフィングとアウトソーシングなどの課題について実践的に考察します。

データ（情報）マネジメント入門 (MIS201)

このコースでは、ビジネス環境における効果的なデータの管理・分析・報告について学習します。データマネジメントとデータレポーティングの共通の課題と、そのニーズに対応するための有効なソリューションに重点を置いています。依然として、多くの組織で、PCやOfficeアプリケーション機能を有効に活用できていません。例えばExcelは、直感的かつインタラクティブに膨大な量のデータを即時分析・要約できるツールです。Accessは、外部ダウンロード、データリンク、手動データ入力を含む複数のソースからのデータを管理できるものです。この2つのツールを状況に応じて同時に使えば、大幅な効率化が図れるのです。コースでは、この重要な2つのアプリケーションを中心に策定した、効果的な情報マネジメント戦略の可能性を探ります。

会計、投資、金融

財務諸表を用いたビジネス分析とバリュエーション (BAV101)

分析と評価を中心に、次の4要素で構成される枠組みを重点的に学ぶコースです。

1）会社の競争戦略を理解するための経営戦略の分析

2）財務諸表に会社のビジネスエコノミクスと戦略を示すための会計分析

3）比率分析と業績尺度としてのキャッシュフローのための財務分析

4）予測分析

これらの経営分析と評価の枠組みを、証券分析、信用分析、業績不振の予測、企業の資金調達方針の分析、合併・買収の分析、統治とコミュニケーションの分析など、さまざまな意思決定時においてどのように適用できるかを論じます。Excelを使ってハーバードケースおよび問題・課題の解決を行います。

財務会計集中講座 - 入門 (BAV101)

会計の概念や一般的な原則を理解するための概論コースです（会計の分野では、実務に関して定めている法律はなく、代わりに各国でその国の会計制度を管理する規則として「一般に公正妥当と認められた会計原則（GAAP）」を採用しています。たとえば欧州とアジア諸国は、国際GAAPを採用しています）。こうした原則と、貸借対照表、損益計算書、資金収支計算書の主要財務諸表3点の作成手順が中心になっています。また、財務諸表を分析・評価し、代替会計処理方法（米国GAAPを含む）がそうした評価に与える影響についても学びます。

中級財務会計 (BFA201)

入門編である「財務会計集中講座」（BFA102）を修了した方、もしくはそれに相当する財務会計の基礎知識のある方を対象としたコースです。このコースでは、意思決定のための財務情報の分析に主眼を置いています。流動資産（現金・現金等価物・売掛金・棚卸資産・売上原価 - 営業循環 -）、長期投資（債券と株式への投資・固定資産および無形資産・資産の減損）を検討・説明してから、短期、長期債務（モーゲージや債券）、オフバランスシートの資金調達を分析します。また、

包括的利益、株主持分計算書、リース、給与、年金その他補償の問題、金庫株、新株引受権、ワラント債、オプションについても議論します。さらに、財務諸表（貸借対照表・損益計算書・資金収支計算書 - 手形を含む -）の流動性、支払い能力、収益を分析し、米国および国際GAAPを使用して30事例以上（ハーバードケースを含む）について議論・分析を行います。分析ツールとしてExcelを使用します。

管理会計 (BMA101)

管理会計のコンセプトは、特定の部門だけでなく企業全体における意思決定、業績評価、計画立案、原価管理に役立つものです。計画立案と管理、製品別原価計算、業績測定・評価のための管理会計情報を作成し、それをもとに批判的な評価法を学びます。

コースでは、主に原価管理と経営統制システムを取り上げます。従来の活動基準原価計算（ABC）手法を論じ、ROI、残余所得、EVA、バランス・スコアカードなどの事業部業績尺度を検証していきます。また、立案・管理のための予算編成、標準原価計算および差異分析など、業績に基づく計画立案と業績評価・管理の両方に有効な手法についても議論します。

全体を通して管理の視点を重視しており、品質原価と生産性、原価企画、リーン会計、活動基準管理、制約条件の理論、環境コスト管理、顧客関係管理（CRM）、内部統治、企業統治、管理会計における倫理と国際問題など、最新の手法とコンセプトを論じます。また、具体的な戦術・戦略的経営決定を下す上で一般に使用される意思決定モデルも取り上げます。ケース（少なくとも8例のハーバードケース）分析と問題解決を、手作業やExcelによって行います。

コーポレートファイナンス (CFI101)

コーポレートファイナンスの分野で活用できる多くの戦術を身につけたいと思いませんか。

このコースでは、現代のコーポレートファイナンスにおいて最重要課題といえるステイクホルダー関係からM&Aビッドの企業価値評価まで的確な知識を得ることができます。さらに、資本予算、資本コストの測定、実用的な資本管理の原理を学んだ上で、より戦略的なコーポレート・ガバナンスやM&Aといった関連性のあるテーマへ進みます。受講生は、関連データの解釈、プロジェクトの評価、企業価値を高めるための批判的な資金充当を見る目を養うことができます。授業では、手法やテクニックを応用できるよう理解を深めるためにも実例をフル活用していきます。コンセプトを実社会で適用する上で生じるギャップを埋められるように、評価方法、デュポンシステムを使用した分析、コーポレートファイナンシャルプラニング、リアルオプションやその他関連問題にも取り組みます。

会計未経験者のための会計学と財務分析 (AFA101)

経営的な視点から会計を理解するためのコースです。十分な情報を得た上で意思決定ができるように財務諸表の読み方や財務データの分析を練習します。実在する企業データを用い、関連する課題教材を通じて、さらに分析を進めます。このコースは、コンピュータールームを使用し、エクセルを活用しながらハーバードの事例研究やその他の課題にも取り組みます。米国会計基準(U.S. GAAP)や国際会計基準(IFRS)の世界的な統合へ向けた動きは、今、財務会計の分野において重要な側面といえます。このコース全体を通じて、受講生はIFRSに関するあらゆる知識の習得とU.S. GAAPとの相違点を明確に理解することができます。

犯罪心理学、プロファイリングと法廷会計 (CSI101)

不正行為の性質と不正経理を主に取り上げ、その犯罪心理について学ぶコースです。横領、収賄、マネーロンダリング等の不正行為は、起訴が非常に難しいといわれています。不正経理とは、実際とは異なる事業の経営状態や業績を隠蔽する行為を示し、会計原則の軽いごまかしから重大な不正まで、経営陣によって頻繁に使われる現状があります。こうした犯罪レベルの巧妙さは進化するばかりです。不正経理の内側はどのような陰謀が張りめぐらされているのか。また、不正行為を犯した者たちの心理状態とはいかなるものか。財務報告の虚偽、資産の不正流用、マネーロンダリング等の会計にまつわるあらゆる不正行為のベールを剥がすテクニックを学んでみませんか。9つの段階によるReid Techniqueを用いて、真実と偽りの告白を見抜く聴取・取調法を実践しましょう。

リスク管理の原則 (PRM101)

リスク管理の基礎を学び、企業がどのようにリスク管理するのかを検証します。価値重視の企業リスク管理（ERM）を通じて株主価値を保護し、高めることを目的とします。コースでは、数量化および非数量化ツールを用いる多様な企業リスク管理および財務リスク管理の手法を適用します。

コースの主題は、企業リスク管理と財務リスク管理です。数学および統計ツールを使ってさまざまなリスクを評価し、要約し、分析して、リスク管理のいくつかの戦略を分析するとともに、バリュー・アット・リスク（VAR）、デリバティブを用いたヘッジング手法、財務リスク（外貨、信用リスク、金利リスク）などのテーマを取り上げます。また、コンピュータ室でExcelを使った事例研究や問題解決にも取り組みます。ビジネス、経営、コミュニケーション分野のコース（特に、経営管理一般、プロジェクトマネジメントおよび会計、投資、金融）の受講者に適しています。

不動産投資入門 (REI101)

このコースでは、不動産投資市場に関する知識を基礎から習得することができます。日本や海外の不動産売買、リース、投資で成功を収め、利益を上げるノウハウを紹介します。不動産投資をはじめ、不動産評価とテクニック、不動産融資、所有権、不動産の財務および取引の分析、リース、REITや他の不動産投資信託にも注目し、ブローカーの取り扱い等、さまざまなトピックを取り上げます。また、ケーススタディを通じて、不動産価値をつくる上でのリアルな問題に取り組みます。

不動産投資入門（1日のセミナー）(REI101)

不動産投資による収益も夢ではありません。比較的小額の自己資金でも、徐々に資産価値を向上させながら安定した運用収入や分散投資から利益を得ることが可能です。このセミナーでは、不動産投資市場の基本的な仕組みを紹介し、プロと呼ばれる投資家たちが使用する手法について理解を深めることができます。受講生は、投資について十分な情報を得た上で意思決定ができるようになります。不動産投資に関心を持つ方は、どなたでも参加できます。不動産投資市場の仕組みを理解し、物件の探し方や選び方、リスクの軽減を習得しましょう。

ブランドの構築とコミュニケーション

広告・プロモーション戦略 (ADV101)

ますます競争が激化する世界において、組織の成功の鍵を握るのは、効果的な広告・プロモーションのメッセージを生み出す能力です。この入門コースでは、マーケティング・コミュニケーション、広告代理店の役割、メディアおよびターゲット層に影響を及ぼす方法について考察します。実際に世界規模で展開される広告キャンペーンの他、販売促進、ダイレクト・マーケティング、人的販売、電子商取引、広報活動なども取り上げます。

ブランドとブランディング（ブランド構築）(BRB101)

製品特徴によってのみ購買決定が行われ、さらには消費者にとってブランド自体の魅力が薄れていく状況へ市場変化が進むというコンセプトが存在していました。これまでにない近年のブランド拡張により、こうしたコンセプトは沈黙化されました。

このコースでは、ブランド構築、ポジショニング、評価、戦略の基本を学び、あらゆる側面からブランドを取り巻く近年の市場変化の全貌を明らかにします。

異文化間でのブランディングとマーケティング (CBM101)

文化的な相違点と類似点に関する基本的な知識を学び、それらをグローバルなブランディングとマーケティング・コミュニケーションに応用する方法を体系的に考察するコースです。理論と応用例の両方を提示し、グローバルなブランド構築の戦略、文化の分類モデル、マーケティング・コミュニケーションのあらゆる側面における文化的影響について検証します。世界各地の広告およびブランド構築の実例を検討し、グローバル・マーケティングの改善を目指し、文化的な相違点を具体的に挙げて構造化に取り組みます。こうした作業を通じて、異文化のセグメントを明らかにし、さまざまな文化圏においてターゲットを絞り込む術を身につけ、より効果的な広告戦略を企画するためにブランドの持つ文化的価値を特定・評価する方法を議論します。また、異文化間コミュニケーションに焦点を置き、対人行動や多様な文化におけるマーケティング・コミュニケーションに及ぼす影響についても検討します。

コーポレートコミュニケーション (COM101)

このコースでは、コーポレートコミュニケーション戦略、その理論と実践について包括的な知識を習得することができます。企業の経営戦略や重要な意思決定が行われるプロセス、情報の受け手であるオーディエンス（従業員・ビジネスパートナー・投資家・プレスリリース等）とのコミュニケーション手段、クライシス・コミュニケーションについても考察します。

ロビー活動と支援運動 (LOA101)

私たちは、自分の考え方を売り込もうとしたり、大小を問わずイベントの成果に影響を及ぼそうとしたりするなど、さまざまな形で提言者であると言えます。提言者は、ビジネスや政治において、情報を操作して、いくつもの規制や政策に影響を及ぼしたり、目指す変化をもたらそうとします。このコースでは、政策提言（アドボカシー）の構成要素を分析し、アドボカシー計画の策定方法、さらには企業が自らの業界や事業に関連する法律や規則に影響を及ぼすためにどのような私的政治活動（ロビー活動）やアドボカシーを展開するかについて、特に日本における政府との関係に重点を置いて考察します。

コミュニケーションの専門家のためのライティング (WCP101)

社内外の多彩なコミュニケーションに関係する、基本的な文章技能を強化する入門コースです。広告コピー、プレスリリース、報告書などの課題を通じて、クリエイティブな文章技能の向上を図ります。コース修了後には、さまざまなコーポレート・コミュニケーションについて批判的に考え、実行する基本的な技能を身につけることができます。米国のビジネス・エグゼクティブを調査した結果、効果的な文章技能が社員の最重要資質のひとつに挙げられています。あらゆる分野において、洗練された文章を書きたいと考える方に適切なコースです。

マーケティングおよび販売

マーケティングの基本原理 (MAR101)

市場と企業をつなぐマーケティングは、きわめて重要な役割を果たしています。言い換えれば、マーケティングの手法によっては、市場ニーズを見極める、製品開発の方向性を定める、市場との情報の流れを管理する、販売戦略を策定するなどが可能となります。修了後は、MBAコースで指導されるマーケティングの基本原理に精通し、実社会でそれらを応用できるようになるでしょう。マーケティングを学び始めた方だけでなく、最新の包括的な知識を身につけたい方にも最適のコースです。

マーケティングの基本原理（オンライン）(MAR102)

市場と企業をつなぐマーケティングは、きわめて重要な役割を果たしています。言い換えれば、マーケティングの手法によっては、市場ニーズを見極める、製品開発の方向性を定める、市場との情報の流れを管理する、販売戦略を策定するなどが可能となります。修了後は、MBAコースで指導されるマーケティングの基本原理に精通し、実社会でそれらを応用できるようになるでしょう。マーケティングを学び始めた方だけでなく、最新の包括的な知識を身につけたい方にも最適のオンラインコースです。

また、このオンラインコースは、MAR101コースと同じカリキュラムを提供します。

インターネットコミュニケーション戦略

PR戦略を学ぶ１：マーケティング広報 (PRE101)

このコースは、企業におけるアウトプットの側面を重視するうえで商品・サービスに対しそれが何をもたらすのか、いかに需要を生み出すかを考察します。さらに、製品広告、マーケティングに焦点を合わせたメディアリレーション、消費者関連行事、製品発売、プロモーション、展示会等がブランド構築にいかに作用するかを取り上げます。

PR戦略を学ぶ2:エグゼクティブコミュニケーション（2日間のワークショップ）(PRE201)

メディアトレーニングの基本を紹介するセミナーです。メディア取材、プレゼンテーション、スピーチやイベントを通じたステイクホルダーとの関係構築をエグゼクティブに伝授します。効果的なキーメッセージやQ&Aの準備、難題かつ複合

的質問への対応を習得することができます。受講生の経験やニーズに合わせカスタマイズした授業アプローチを提供します。

ソーシャルメディア戦略 (SMS101)

このコースでは、目まぐるしく変化するソーシャルメディアのメディア技術やコンテンツ配信技術を理解し活用するために必要な知識を学びます。ソーシャルメディアの戦略と実務遂行の側面から次のようなことをケーススタディを通して学んでいきます — ロングテール・マーケティング理論、クラウドソーシングのメカニズム、プロモーション、コミュニケーション・マネジメント。mixiやFacebookのようなSNS、ブログ、ライフログなどのアクティビティ・ストリーム、モバイル・アプリケーションのようなWeb 2.0技術が、消費者のオンラインでの体験の中心になっています。こういったWeb 2.0技術を適切に利用することで、消費者やサプライヤー、パートナーなどとのコミュニケーションをポジティブに運ぶことが可能になるだけでなく、同時に、内部のワークフローやインタラクションにポジティブな影響を与えることも可能です。

ソーシャルメディアは企業の知識創造やイノベーションを増加し、既存の業界やマーケットを変容させる新しいビジネスモデルを統合できる可能性を持っています。しかしながら、多くの企業はいまだこの新しいテリトリーに介入しておらず、大変な機会損失をしています。クラスの形式は、受講生参加型のセミナーでグループワークも多く取り入れます。

Continuing Education Units 生涯教育ユニットのご案内

What are CEUs?

- 生涯教育ユニット(Continuing Education Unit)のことを表します。
- 学位取得のための単位としては認められないものの、得た知識や学習実績の正式な証明であり、企業からも高く評価されます。
- 他の人と一歩差をつける履歴書づくりにお役立ていただけます。
- 認定試験の教育トレーニング証明にもなります。**(例：PMP, CAPM)**

6 時間	→	0.6 CEUs
12 時間	→	1.2 CEUs
20 時間	→	2 CEUs
40 時間	→	4 CEUs

TUJ生涯教育プログラムで実施している様々な分野（ビジネス、法律、IT、教育、芸術など）の修了証書プログラムの取得にもつながります。

Sample Certificate

Earn Your Certificate!

コンピュータとテクノロジー

コンピュータグラフィックス、出版およびウェブデザイン

グラフィックデザインと製作（入門）(GDP101)

印刷用文書の作成に必要とされるタイポグラフィックデザインとグラフィックデザインの基本を紹介する、グラフィックデザイン製作の初心者へ向けたコースです。印刷用のコンピュータグラフィックス、エレクトロニック・イメージング、デジタル製作の基礎技能と手法の学習に重点が置かれています。Adobe PhotoshopとAdobe Illustratorの初級技能を10段階の課題に分けて指導します。最終課題では受講者自身が媒体を選択し、「コンセプトから印刷まで」を実践します。グラフィックデザイナー志望者、あるいは美しいパンフレット、ニュースレター、書籍をつくりたいと考える方には、大変有益なコースです。

グラフィックデザインと製作（中級）GDP201

印刷用のドキュメント作成に必要とされるグラフィック・デザインの基本をさらに深く学びたいと考える方に向けたグラフィック・デザイン制作の中級コースです。10週間の授業では、Adobe Photoshop、Adobe Illustrator、Adobe InDesignなどのコンピューター・グラフィックスの中級レベルに相当するスキルとテクニックを集中的に学びます。最終課題では、受講者自身が媒体を選択し、習得した高度なテクニックを実際に「コンセプトから印刷まで」行うプロジェクトに応用します。ある程度フォトショップとイラストレーターのトレーニングを受けた経験があり、美しいパンフレット／ニュースレター／本などを制作したい方、また上記のソフトウェアの使い方を見直してデザインの幅を広げたいと考える方に受講をお勧めします。コースは、業界スタンダードのMacintoshコンピュータで指導が行われますが、すべての手法はWindowsのソフトウェアにも同様に適用できます。

イメージ制作 (IMA101)

今のグラフィックデザイン業界において、デザイナーに求められるものは単なる情報伝達だけではなく魅力的かつ娯楽性を兼ね備えた制作手法といえます。イメージ制作では、グラフィックデザインを主とするプロジェクトにユニークな視覚映像を組み込み制作するための戦略テクニックを学ぶことができます。授業では、デッサンやコラージュ、found imagery、パターンメイキング、タイポグラフィーを用いたアッサンブラージュを含むマニュアル、アナログ、デジタル方式の混合処理を学びながら、受講生の制作目標達成をサポートします。受講生は、幅広い制作スタイルを取り入れた100ページの作品に取り組み、最終的にプロフェッショナルなポートフォリオの完成を目指していきます。さらに授業では、斬新でエキサイティングなビジュアルイラスト制作へ向けた多様な戦略テクニック（フォーマル・コンセプチュアル）を考察します。このコースは、印刷・ウェブ業界ともに興味をもつグラフィックデザイナー、イラストレーター、芸術家の方々やイラスト編集に興味をもつ学生の方にも適しています。また、授業で用いられる戦略テクニックはシグネチャー・スタイルに取り組むデザイナーやイラストレーターにも自身の制作の枠組みを超え、新しい作品制作へのキッカケを与えることでしょう。

授業はコンピューター・ルームで行われますが、若干課題として情報収集やリーディングがあります。

PhotoshopおよびIllustratorの入門（2日間のワークショップ）(PIF102)

Adobeの主要プログラムの技法と基本とを修得する、2日間の集中型ワークショップです。個人レベルなのか、あるいはデジタル画像分野での仕事を目指すレベルかを問わず、実践的な課題に取り組むことができます。画像のサイズ変更や古い写真の修整などの簡単な作業から、バッチファイルの作成や独自フォントのデザインなどの複雑な課題に至るまで、これらのアプリケーションでできることについて学んでいきます。

ウェブデザイン（入門）(WPD101)

ウェブデザインの入門コースです。HTMLやCascadingスタイルシートを用いて、個人のウェブページを作成する方法を指導します。デザイン・手法の側面から、サイトのレイアウト、タイポグラフィ、グラフィックス、ページ・レイアウト、そしてコース中にゼロから構築するサイトのデザインについて、基礎知識を身につけます。Dreamweaverを用いるWindowsをベースとしますが、すべての手法はMacintoshベースの環境にも同様に適用できます。

ウェブデザイン（中級）(WPD201)

ウェブデザインの中級コースす。HTML、DHTML、Cascadingスタイルシートを用いてウェブページを作成する方法を指導します。デザイン・手法の側面から、DHTML、Cascadingスタイルシートを使ってウェブページにおいてタイポグラフィ、グラフィックス、ページ・レイアウト、ページ・コンテンツを操作する方法を学びます。また、ページ上で動くグラフィックス、サウンド、インプットフォームを追加する方法も学びます。Dreamweaverを用いるWindowsをベースとしますが、すべての手法はMacintoshベースの環境にも同様に適用できます。受講者には、HTMLとCascadingスタイルシートの基礎知識が求められます。

PHPとWordPressを使った動的ウェブデザイン (WPD222)

PHP言語とWordPress（人気のブログ・システム）を用いてサーバーサイドのウェブ・プログラミングを学ぶコースです。受講生は、プログラミングの基礎となる条件文、ループ、関数などを、動的コンテンツを使ったウェブサイトのテーマを開発

しながら学んでいきます。PHPなどの言語を使用して静的なHTMLページをいかにインテラクティブで動的なページにできるか理解を深めることができます。このコースでは、スクリプト言語のシンタックスやクライアントサイドのブラウザがどのようにサーバサイド・プログラムとインタラクトするかを取り上げます。コース修了者は、スクリプト言語を使ってウェブサイトに動的コンテンツを設けるために必要な知識を身につけられます。

サーバーサイドスクリプトとは、ウェブページがブラウザに表示される前にサーバー上で実行される特別な処理を意味します。ウェブ上でアクセスできるデータベースを持つこともできます。

PHPはHTML埋め込み型のスクリプト言語で、この言語を使えば動的コンテンツの管理やデータベースとの連携、さらにはECサイトの構築も可能となります。

ウェブデザイン講座：JavaScript入門 (WPJ101)

JavaSriptを使ってウェブサイトでのユーザ体験を改善する方法を学びます。JavaScript初心者を対象としたコースで、プログラミングの経験は必要ありません。

以下の3つの段階に分けてJavaScriptを学びます。

1）フォームバリデーションを例にしたページ要素の直接操作

2）地図サービスのようなGoogleパブリックサービスの利用

3）アニメーションやその他の効果を実行するjQueryライブラリの利用

受講に際して、ソフトの購入は必要ありません。また、このコースで取り扱う内容は近代的なブラウザであれば、どのようなプラットフォームにも対応します。

ユーザー体験を向上させるウェブページの制作JavaScriptを用いて実現しましょう。

クロスプラットフォームなアプリケーションプログラムについては、JAVA基礎(JAV101)およびJAVA中級(JAV102)を参照してください。

プログラミング

JAVA基礎 (JAV101)

オブジェクト指向プログラミングとJava、Javaの基礎、オブジェクトとの連携、アレイ、条件とループ、Javaでのクラス構築およびアプリケーション、Javaアプレットの基礎、グラフィックス、フォント、カラー、アニメーション、画像などについて学習します。また、Java抽象ウィンドウツールキット、Javaクラスライブラリ、Windows、ネットワーキングなどについても、実践を通じて学びます。

JAVA中級 (JAV102)

JAVAの高度な機能性を学ぶコースです。修了時には、GUI（グラフィカルユーザインタフェース）、ネットワーキング・アプリケーションおよびマルチタスキング・アプリケーション（スレッディング）、基本的データベース管理を含む中程度に複雑なアプリケーションをプログラムできるようになります。

Android（アンドロイド）アプリ開発ワークショップ（1日のワークショップ）(AND101)

このワークショップでは、グーグル社が開発したオープンソースの携帯情報端末向けのプラットフォームを利用し、実践学習を通じてアプリケーション開発を行います。Androidの概要や特色、Eclipse/Android SDKのセットアップ、加速度センサ、グラフィックス、GPSなどの機能についても取り上げます。ワークショップ終盤には、受講生各自でアプリケーション開発に取り組みます。

iPhone/iPadアプリケーション開発（1日のワークショップ）(PAD101)

アップル社のiPhoneアプリケーション開発に興味を持つ方へ向けたワークショップです。受講者は、少なくとも他コンテキストのプログラミング経験を有することが望ましいですが、Objective-Cの知識は求められません。ワークショップ修了時には、iPhoneアプリケーションの開発ライブラリに関する知識を習得し、外部サイトとのインタラクトを可能にするビデオカメラを使用したスモール・アプリケーションを作成することができます。

ビジネス・コンピューティング

Excelツールの知識 - 中級EXL201

Excel 2000を包括的に概観するコースです。データ入力、ワークシートのデザイン、ワークブック・ナビゲーションのベストプラクティスを学びます。単純な関数から先進的なデータ分析ツールに至るまで、体系的に学んでいきます。さまざまなビジネス・シナリオのためのスプレッドシート・モデルの作成方法を学ぶとともに、データ管理ツールとしてのExcelの用法も学習します。授業の後半では、マクロを記録し、Visual Basic Editorを使ってアプリケーションに機能を追加します。

Excelツールの知識 - 上級 EXL301

Excelの上級者であっても、その潜在性を十分に探究している人は少数です。このコースでは、企業におけるExcelの5通りの主要用途を概観し、Excelを最大限に活用する先進的ツールと手法を紹介します。財務モデルを構築して、そのようなモデルを分析するための各種手法を学習していきます。Excelのさまざまなデータ管理機能を学び、さらに独自の機能を構築することも可能です。また、カスタムチャートやビューを作成するExcelのレポーティング機能、マクロを使用した効果的なVBAコードを書くExcelオートメーションの基礎も学びます。

データ（情報）マネジメント入門 (MIS201)

このコースでは、ビジネス環境における効果的なデータの管理・分析・報告について学習します。データマネジメントとデータレポーティングの共通の課題と、そのニーズに対応するための有効なソリューションに重点を置いています。依然として、多くの組織で、PCやOfficeアプリケーション機能を有効に活用できていません。例えばExcelは、直感的かつインタラクティブに膨大な量のデータを即時分析・要約できるツールです。Accessは、外部ダウンロード、データリンク、手動データ入力を含む複数のソースからのデータを管理できるものです。この2つのツールを状況に応じて同時に使えば、大幅な効率化が図れるのです。コースでは、この重要な2つのアプリケーションを中心に策定した、効果的な情報マネジメント戦略の可能性を探ります。